

もくじ

もくじ	1
はじめに	6

1章 基本操作を覚えよう 9

1 基本操作を覚える	10
2 マウスを使う	14

2章 Windows を使ってみよう 19

1 デスクトップとは	20
2 ウィンドウを開く	22
3 ウィンドウを操作する	24
4 ファイルやフォルダを作る	32
5 ファイルやフォルダをコピーする	39
6 ファイルやフォルダを削除する	41
7 コントロールパネルとは	47

3章 文字を入力しよう 51

- 1 キーボードについて 52
- 2 メモ帳を開く 55
- 3 文字を入力する 56
 - 1 日本語を入力するには 57
 - 2 ローマ字入力/かな入力を決める 58
 - 3 ひらがなを入力する 62
 - 4 漢字を入力する 63
 - 5 カタカナを入力する 64
 - 6 記号を入力する 65
 - 7 英数字を入力する 67
 - 8 入力に関する制御キー 68
 - 9 入力がうまくできないとき 69
- 4 文書を保存する 77

4章 インターネットを楽しもう 81

- 1 Internet Explorer の使いかた 82
 - 1 Internet Explorer 画面 82
 - 2 ホームページを検索する 84
 - 3 よく見るホームページを登録する（お気に入り） 86
 - 4 起動したときに表示するホームページを変更する 92
 - 5 ホームページを保存する 94
 - 6 ホームページの画像を保存する 97
 - 7 ホームページの画像を壁紙に設定する 99
 - 8 以前に表示したホームページを表示する 103
- 2 簡単にホームページに接続する 105
- 3 プログラムファイルをダウンロードする 106

5章 電子メールを使おう 109

- 1 電子メールとは 110
 - 1 電子メールとは 110
 - 2 メールのお楽しみ 111

2	Outlook Express の使いかた	112
1	起動する	112
2	オプションの設定	113
3	Outlook Express 画面	118
4	メールを作成する	120
5	メールを送信する／受信する	124
6	メールを返信する／転送する	128
7	メールを削除する	132
8	メールを整理する	134
9	アドレス帳を使う	137
10	メールを検索する	144
11	知っておくと便利なこと	146
12	終了する	154
3	ペットにメールを運んでもらう	155
4	新着メールをランプで確認する	158
1	新着メールチェックの設定をする	159
2	新着メールを確認する	170
3	新着メールチェックを停止する	173

6章 本体の機能を知ろう 175







1	パソコンのしくみ	176
1	ハードウェアとは	176
2	ソフトウェアとは	176
2	各部の名前	178

3	システムインジケータ	183
4	ディスプレイ	184
5	ハードディスクドライブ	185
6	サウンド機能	187
	1 スピーカの音量を調整する	187
	2 音楽／音声の録音レベルを調整する	189
	3 システムスピーカについて	191
7	フロッピーディスク	192
	1 フロッピーディスク	192
	2 フロッピーディスクのセットと取り出し	193
	3 フロッピーディスクを使う前に	195
8	CD / DVD	199
	1 CD / DVD	200
	2 CD / DVDのセットと取り出し	202
9	内蔵モデム	206
10	セキュリティロック	209
7章 日常の取り扱いとお手入れ.....		211
1	日常の取り扱いとお手入れ	212
	さくいん	220

はじめに

本製品を安心してお使いいただくために重要な事項が添付の冊子『安心して
お使いいただくために』に記載されています。よくお読みください。
本書は、次のきまりに従って書かれています。

記号の意味

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡する、あるいは重傷 ^{じゅうしょう} を負う 可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害 ^{しょうがい} *1を負ったり、物的損害*2 の発生が想定される内容を示します。
 お願い	データの消失や、故障、性能低下をおこさないために守ってほ しい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示し ます。
 メモ	知っておくと便利な内容を示します。
 用語	覚えておくのに役に立つ用語を示します。
 参照	このマニュアルや他のマニュアルへの参照先を示します。 このマニュアルへの参照の場合… 「 」 他のマニュアルへの参照の場合… 『 』 オンラインマニュアルへの参照の場合… 《 》

*1 傷害^{しょうがい}とは、治療^{ちりょう}に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど・感電などを
さします。

*2 物的損害とは、家屋・家財にかかわる拡大損害を示します。

用語について

本書では、次のように定義します。

システム 特に説明がない場合は、ご使用になるオペレーティングシステム（OS）を示します。

本製品のシステムは、Windows Me です。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト

..... アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows Me Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版を示します。

MS-IME Microsoft® IME スタANDARD 2002 を示します。

記載について

- ・インターネット接続については、内蔵モデムを使用した接続を前提に説明しています。
- ・本書に記載している画面は、実際に表示される画面と異なる場合があります。

Trademarks

- ・Microsoft、MS-DOS、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・i.LINK と i.LINK ロゴは商標です。
- ・PostPet はソニーコミュニケーションネットワーク株式会社の登録商標です。

本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

リリース情報について

「リリース情報」には、本製品を使用するうえでの注意事項などが記述されています。必ずお読みください。

本製品の電源を入れた状態で、[スタート] → [DynaBook クイックスタート] → [お読みください] → [リリース情報] をクリックするとご覧になれます。

お願い

- ・ 本製品の内蔵ハードディスクにインストールされているシステム（OS）以外をインストールした場合の動作保証はいたしかねます。
- ・ 内蔵ハードディスクにインストールされているシステム（OS）は、本製品でのみご利用いただけます。
- ・ ご購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意願います。
- ・ パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。パスワードを忘れてしまって、パスワードを削除できなくなった場合は、お使いの機種を確認後、お近くの保守サービスにご依頼ください。パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

お使いになる前に本体同梱のお客様登録カードに必要事項をご記入のうえ、返送してください。

保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。


1 章

基本操作を覚えよう

1	基本操作を覚える	10
2	マウスを使う	14

1

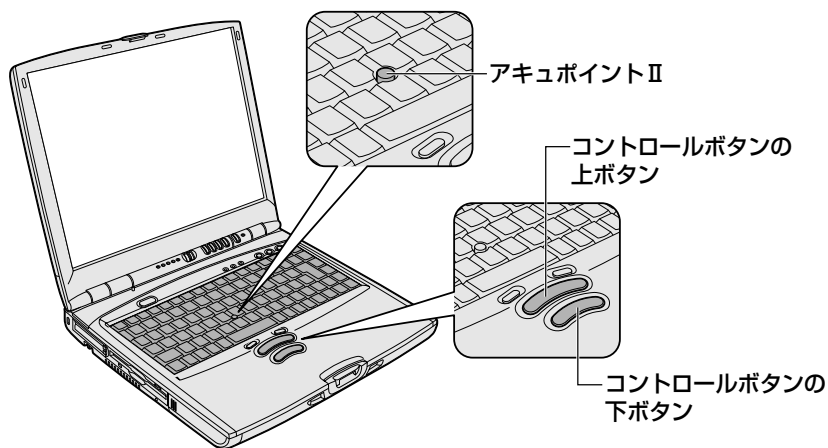
基本操作を覚える

Windows を起動すると画面上に  が表示されます。これを「ポインタ」といいます。

この「ポインタ」を動かしてパソコンを操作します。

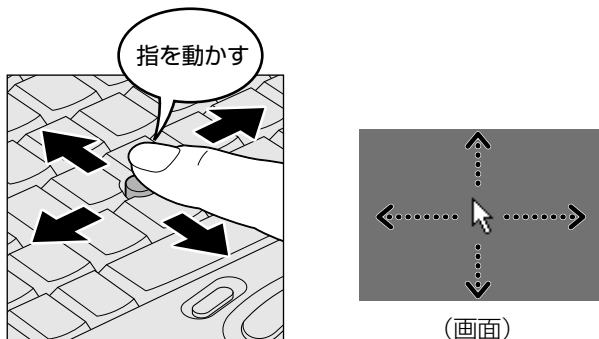
「ポインタ」を動かす装置として、本製品にはアキュポイントⅡとコントロールボタン（上、下）が用意されています。

アキュポイントⅡとコントロールボタンでポインタを動かし、パソコンを操作してみましょう。



ポインタを動かす

アキュポイントⅡに指を置き、押さえながら指を前後左右に動かすと、ポインタが指の方向にあわせて動きます。



クリックする

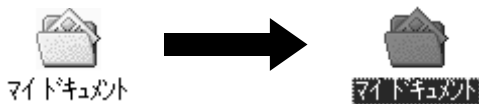
ポインタを目的の位置にあわせて、上ボタンを1回押すことです。



アイコン、文字などを選択するときに使います。アイコンなどを選択すると、色が変わります。これを「反転表示」といいます。

<クリックする前>

<クリックした後>



ダブルクリックする

ポインタを目的の位置にあわせて、上ボタンをすばやく2回押すことです。

ファイルを開いたり、アプリケーションを起動できます。



右クリックする

ポインタを目的の位置にあわせて、下ボタンを1回押すことです。

メニューが表示されるので、行いたいことを選択します。



ドラッグアンドドロップする

ポインタを目的の位置にあわせて、上ボタンを押したまま①、アキュポイントⅡでポインタを動かします②（ドラッグ）。ポインタが目的の位置に移動したら、上ボタンから指をはなします③（ドロップ）。



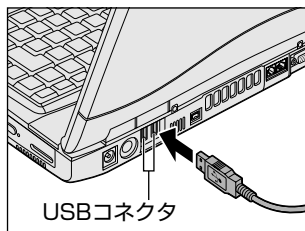
2

マウスを使う

マウスはアキュポイントⅡ、コントロールボタンと同じ働きをします。本製品にはマウスが同梱されています。Windows のセットアップが終わった後に接続してください。

1 USB コネクタに、マウスのプラグを差し込む

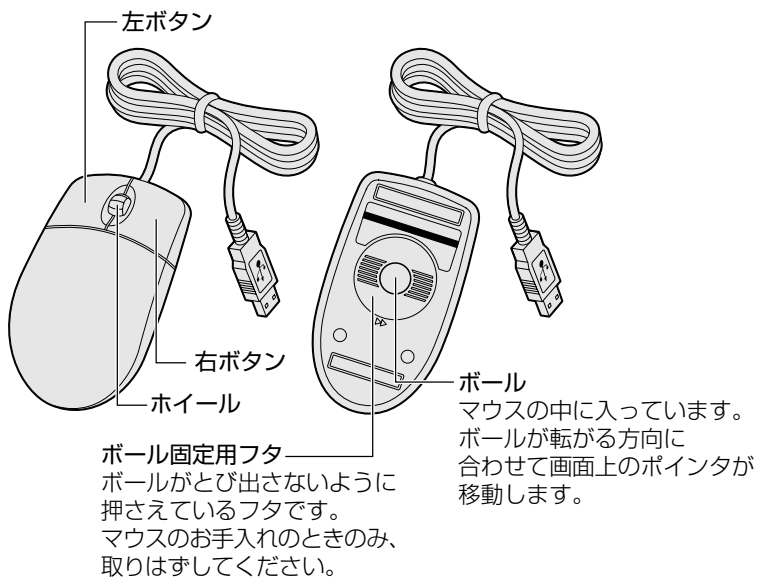
USB コネクタは2つあります。どちらのUSB コネクタに差し込んで構いません。コネクタの向きに注意して正しく差し込んでください。コネクタに無理な力が加わるとピンが折れたり、曲がったりします。



取りはずすときは、差し込んであるマウスのプラグを持って抜いてください。

接続したら、マウスを使ってポインタを動かしたり、クリック、ダブルクリックなどをしてみましょう。アキュポイントⅡとコントロールボタンより簡単だと思われる方は、アキュポイントⅡのかわりにマウスで操作しましょう。

使いかた



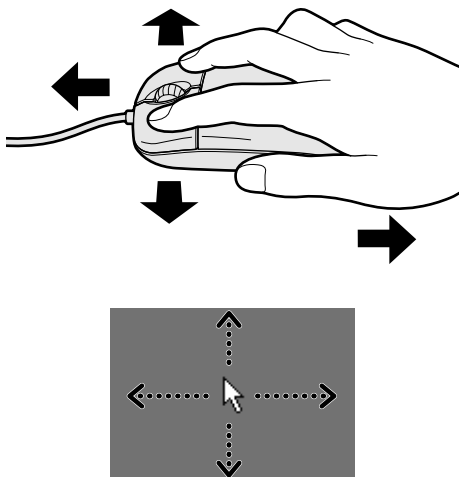
■ マウスの持ちかた

マウスを手のひらで包むように持ち、人差し指と中指を各ボタンの上に置きます。



■ ポインタを動かす

滑らせるようにしてマウスを上下左右に動かします。ポインタがマウスの動きにあわせて動きます。



■ クリックする

ポインタを目的の位置にあわせて、左ボタンを1回押すことです。



■ ダブルクリックする

ポインタを目的の位置にあわせて、左ボタンをすばやく2回押すことです。



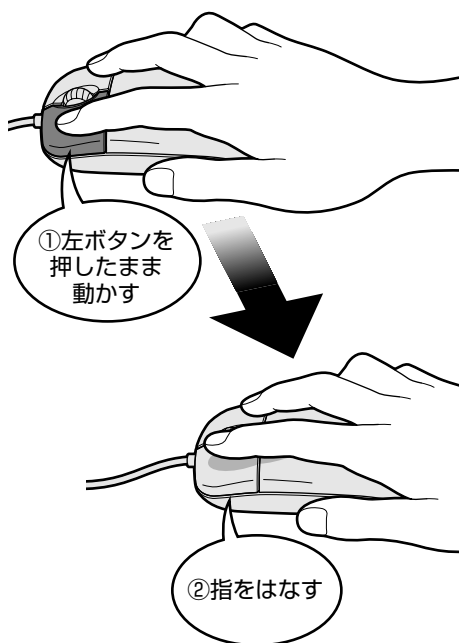
■ 右クリックする

ポインタを目的の位置にあわせて、右ボタンを1回押すことです。



■ ドラッグアンドドロップする

左ボタンを押したまま、マウスを動かします①（ドラッグ）。ポインタが目的の位置に移動したら、ボタンから指を離します②（ドロップ）。



■ マウスをうまく動かすには

- マウスを動かす場所がなくなったときは、いったんマウスを持ち上げ、マウスを動かせる位置に戻します。
- マウスは平らな場所で使用してください。ボールが転がりにくい場所では、ポインタの動きが鈍くなることがあります。
- マウスの動きを滑らかにするには、マウスパッドのご使用をおすすめします。

2章 Windowsを使ってみよう

1	デスクトップとは	20
2	ウィンドウを開く	22
3	ウィンドウを操作する	24
4	ファイルやフォルダを作る	32
5	ファイルやフォルダをコピーする	39
6	ファイルやフォルダを削除する	41
7	コントロールパネルとは	47

1

デスクトップとは

パソコンに表示される画面全体を「デスクトップ」といいます。デスクトップとは「机の上」のことで、普段机の上で作業するのと同じように、パソコンもデスクトップの上で色々な作業をします。ここでは、デスクトップに表示されているものの役割を確認しましょう。

マイドキュメント
自分で作った文章などを保存する場所です。

マイコンピュータ
お使いのパソコンの構成を知ることができます。

ごみ箱
いらなくなったファイルをいったんここに捨て、まとめて消去します。

アイコン
よく使うファイルやアプリケーションなどが、絵で表示されます。

クイック起動ボタン
通常はアイコンや「スタート」メニューから起動するものを、ボタンをクリックするだけで簡単に起動できます。



「スタート」ボタン
クリックすると、「スタート」メニューが表示されます。ポインタでメニューの階層をたどってクリックすると、目的の操作を始めることができます。



IMEツールバー

日本語を入力するときに使います。

タスクバー

現在、Windows上で作業しているものの名前が一覧表示されます。


タスクバーの右端には色々な設定のためのアイコンが並び、時刻が表示されます。

2

ウィンドウを開く

アイコンの中身をみたり、ファイルを開いたときなどに表示される窓のような四角い枠を「ウィンドウ」といいます。

「マイ ドキュメント」のウィンドウを開いてみましょう。

- 1 デスクトップにある [マイ ドキュメント] アイコン () にポインタをあわせ、ダブルクリックする
[マイ ドキュメント] のウィンドウが開きます。

<ウィンドウの各部の名称と役割>

タイトルバー

ウィンドウの名前が表示されます。この部分にポインタをあわせてドラッグアンドドロップすると、ウィンドウを移動できます。

メニューバー

いろいろな操作を種類別にまとめてあります。それぞれのボタンをクリックするとメニューが表示され、さらに細かい操作を選んでいきます。

ツールバー

メニューバーからできる操作の中で、よく使う操作をボタンにしています。

アドレスバー

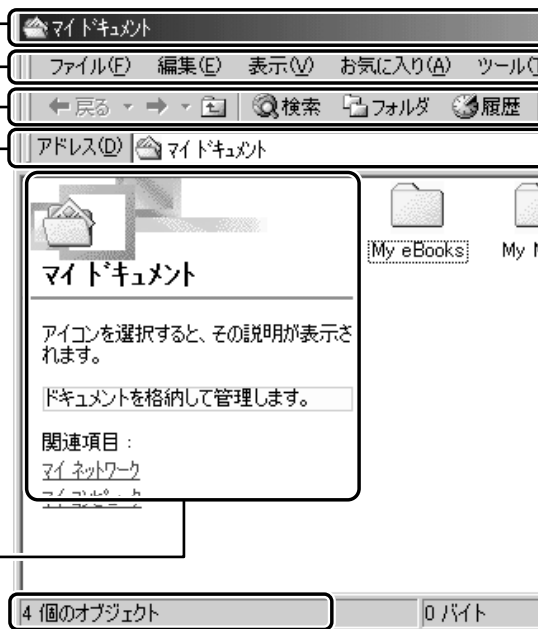
開いているウィンドウが、パソコンのどこにあるのかを表示します。住所のようなものです。

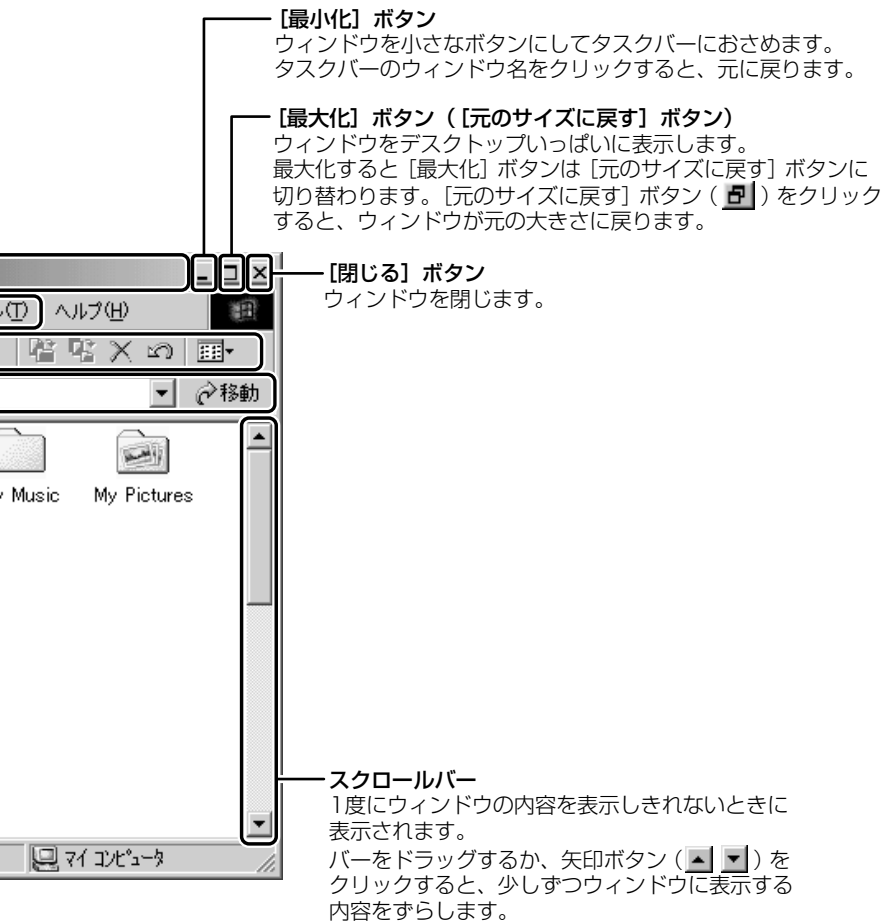
ウィンドウの説明

ウィンドウの名前やアイコンの内容説明が表示されます。

ステータスバー

ウィンドウの状態やウィンドウ中のアイコン数、ファイル数などが表示されます。






3

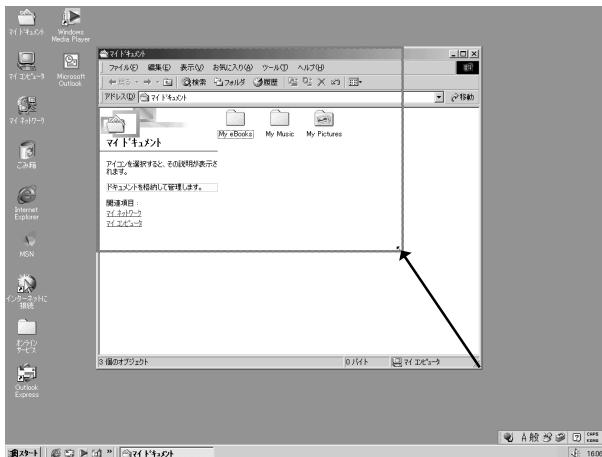
ウィンドウを操作する

ウィンドウの大きさを変える

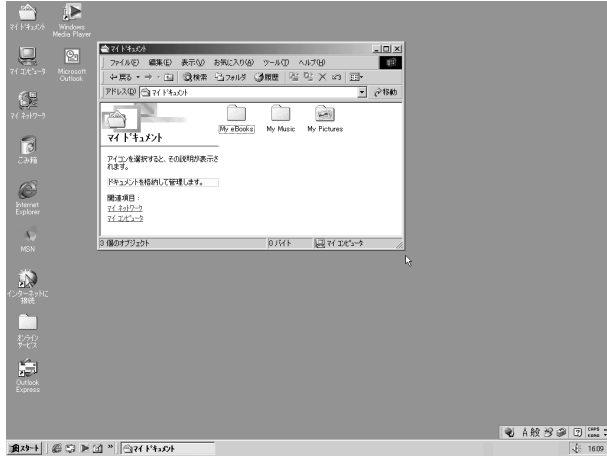
- 1 ウィンドウの境界線にポインタをあわせる
ポインタが  に変わります。







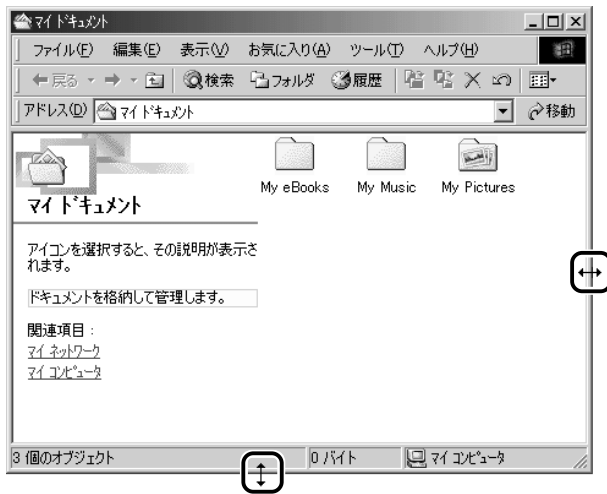
- 2 適当な位置までドラッグアンドドロップする



ウィンドウの大きさが変わりました。

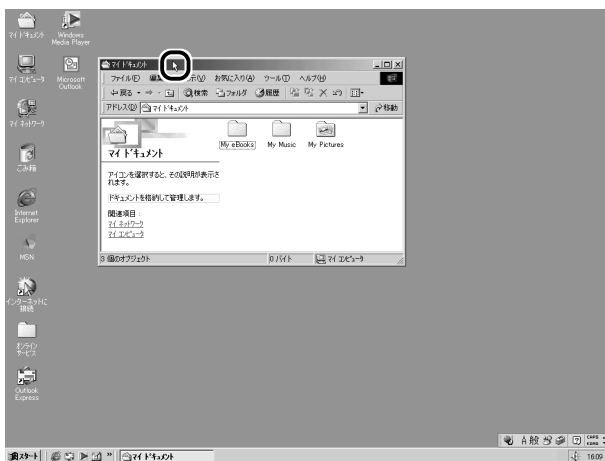


ウィンドウの境界線でポインタは     に変わります。縦、横の大きさも自由に変わります。

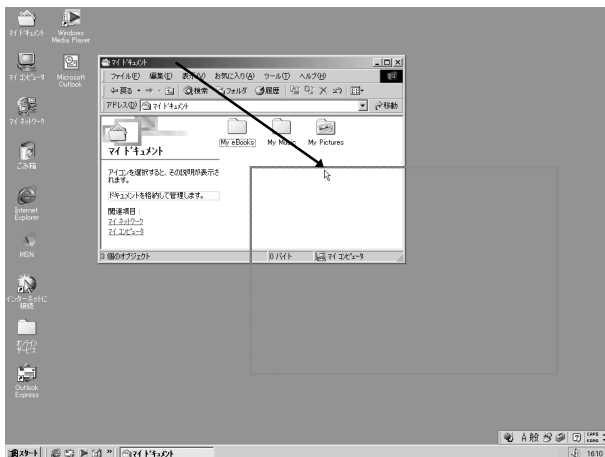


ウィンドウを移動する

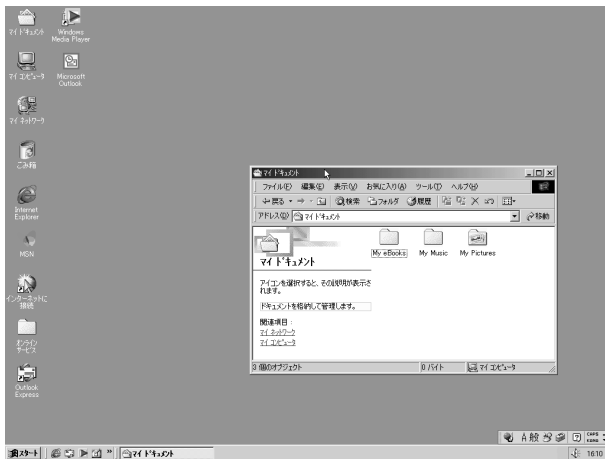
1 ポインタをウィンドウのタイトルバーにあわせる



2 適当な位置までドラッグアンドドロップする



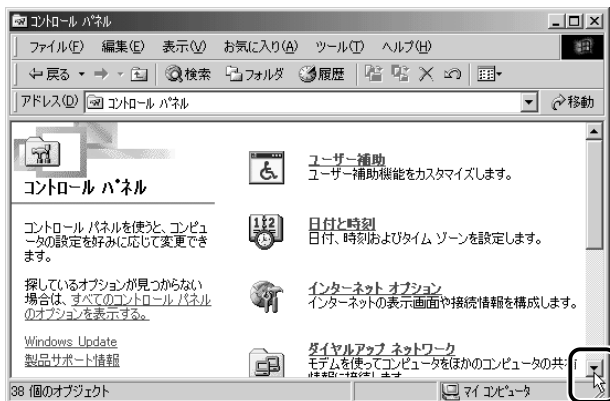
ウィンドウが移動しました。



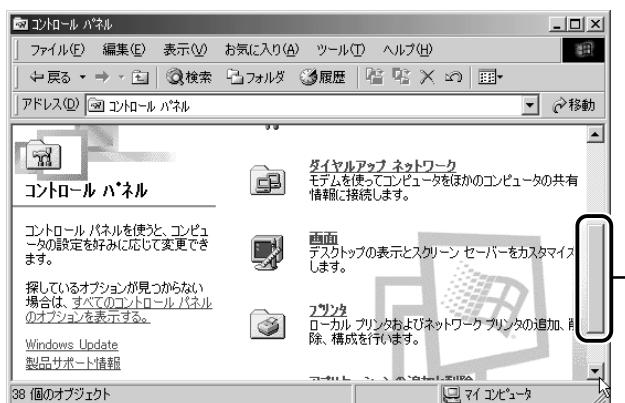
スクロールする

画面を動かすことを「スクロール」といいます。スクロールすると、画面に表示しきれない部分を見ることができます。

1 スクロールバーの ▾ ボタンにポインタをあわせてクリックする

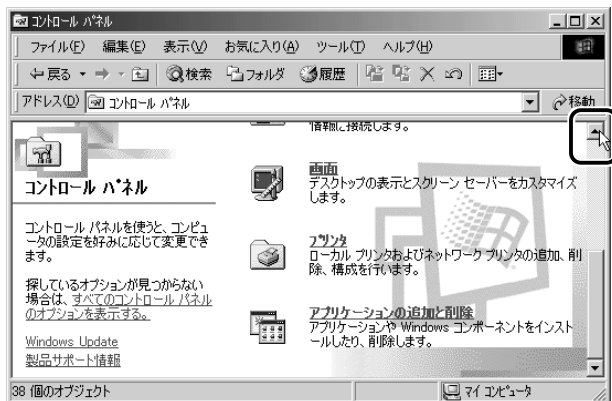


クリックするたびに少しずつウィンドウの内容が変わり、スクロールされます。



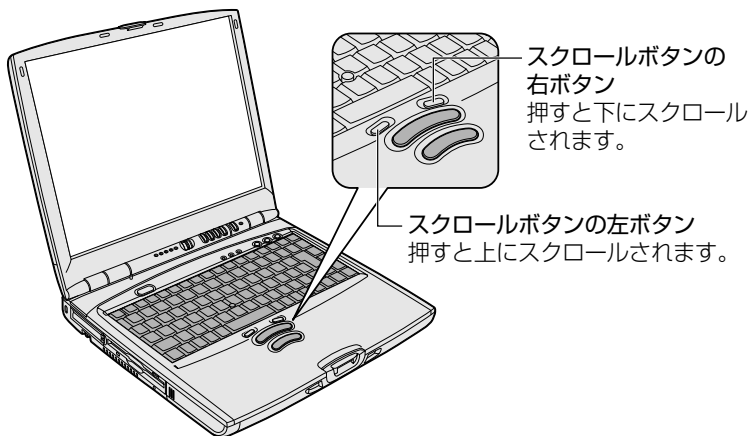
スクロールにあわせて、
バーが移動します。

上にスクロールしたいときは ▲ ボタンをクリックします。



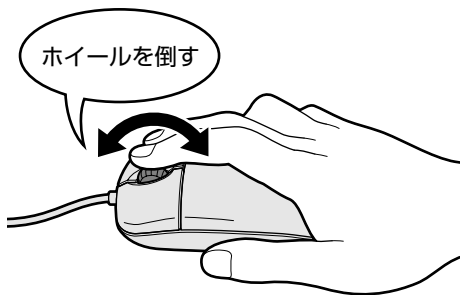
■ スクロールボタンを使う

スクロールボタンの右ボタン／左ボタンでもスクロールできます。



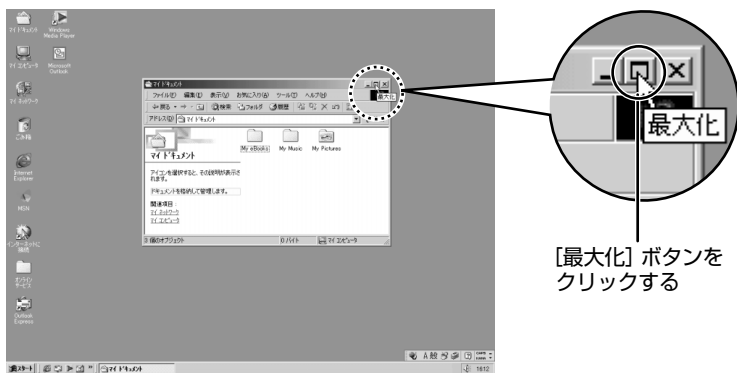
■ マウスのホイールを使う

マウスのホイールでもスクロールできます。ホイールを前後に倒すと倒した方向にスクロールされます。

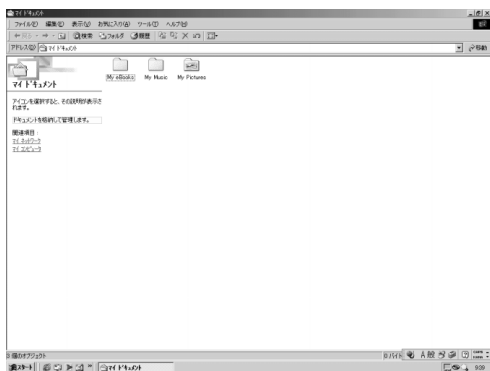


ウィンドウを最大化する

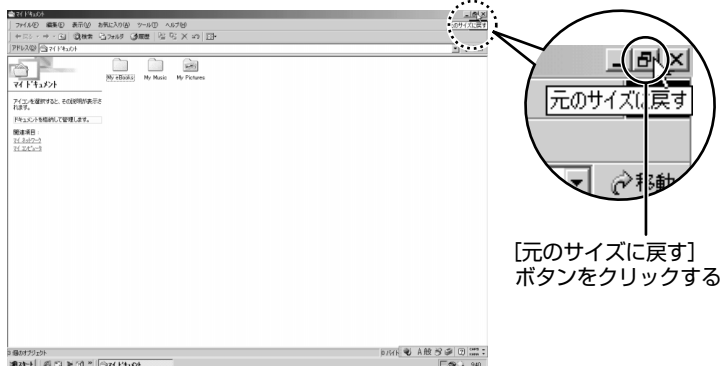
デスクトップいっぱいにウィンドウを表示することを「最大化」といいます。最大化すると、画面が大きくなり、見やすくなります。



[最大化] ボタンをクリックする



<元に戻すには>



[元のサイズに戻す] ボタンをクリックする

ウィンドウを閉じる

ほとんどのウィンドウが次の方法で閉じます。



4

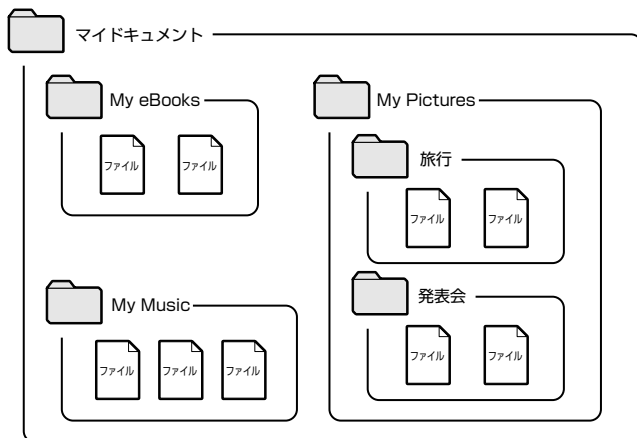
ファイルやフォルダを作る

パソコンのデータは、「ファイル」の単位で保存・整理します。
ファイルにはいろいろな種類があります。ファイルの種類ごとに違うアイコンで表示されます。

このようなアイコンが使われています。



また、ファイルをまとめておく入れものを「フォルダ」といいます。フォルダの中にはさらにフォルダを入れて、細かく分類することができます。
「本章 2 ウィンドウを開く」で開いた「マイドキュメント」もフォルダです。



Windows は、たくさんのファイルやフォルダで構成されています。
ここでは、フォルダとファイルを自分で新しく作成し、管理する方法について説明します。

ここからは、表示される画面全体のことを「デスクトップ」、開いたウィンドウのことを「画面」とよびます。

フォルダを作る

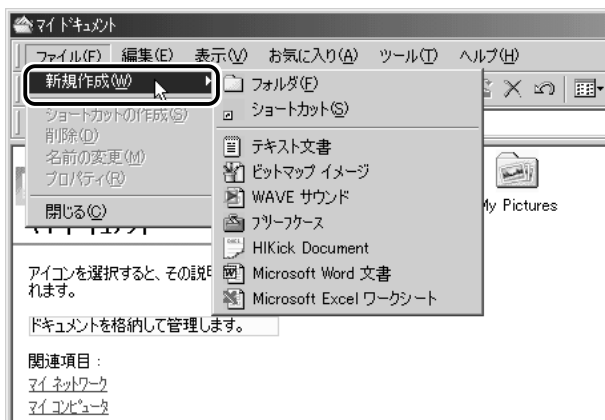
[マイ ドキュメント] の中に、フォルダを作ってみましょう。

- 1 [マイ ドキュメント] 画面で、メニューバーの [ファイル] をクリックする

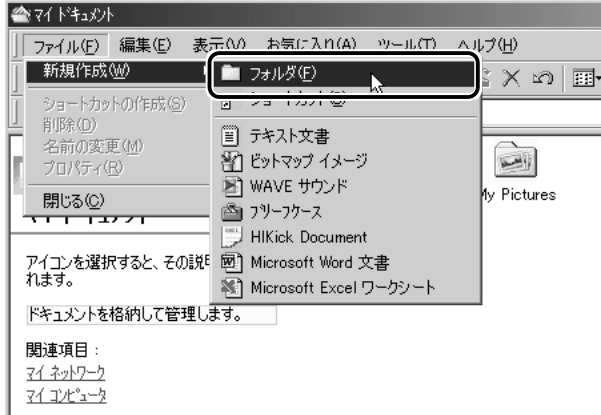


メニューが表示されます。

- 2 ポインタを [新規作成] にあわせる
右端の ▶ の右にメニューが表示されます。



3 [フォルダ] にポインタをあわせ、クリックする



[マイドキュメント] の中に、[新しいフォルダ] が作成されます。



フォルダ名が反転表示されて確定していない場合は、[マイドキュメント] の中の何も無いところにポインタを移動してクリックしてください。ここではフォルダ名を変えず、[新しいフォルダ] のままとします。

これで、[マイドキュメント] の中に、[新しいフォルダ] を作ることができました。

ファイルを作る



フォルダを作ったら、その中にファイルを作ってみましょう。
ここでは、「テキスト文書」ファイルの作りかたについて説明します。

1 「新しいフォルダ」をダブルクリックする

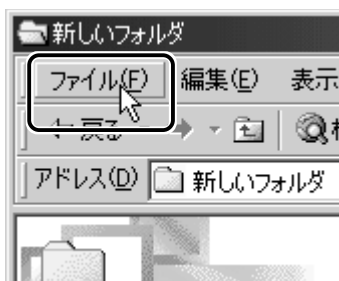
[マイ ドキュメント] 画面が消えて、[新しいフォルダ] 画面が開きます。

画面の中にあるフォルダを開くと、そのフォルダの内容が表示されます。



-  ● ひとつ上の階層のフォルダ画面（ここでは [マイ ドキュメント] 画面）をもう 1 度表示させる場合は、ツールバーの [上へ] ボタン（）をクリックしてください。

- 2 [新しいフォルダ] 画面で、メニューバーの [ファイル] をクリックする



メニューが表示されます。

- 3 ポインタを [新規作成] にあわせる
右端の ▾ の右にメニューが表示されます。



4 [テキスト文書] にポインタをあわせ、クリックする



- **テキスト文書** ● 文字だけを入力するための形式です。文字の種類を変えたり、図を入れたりすることはできません。

[新しいフォルダ] の中に、[新規テキスト文書] が作成されます。



ファイル名が反転表示されて確定していない場合は [新しいフォルダ] の中の何も無いところをクリックしてください。ここでは、ファイル名を変えず [新規テキスト文書] のままとします。

これで、[新しいフォルダ] の中に、[新規テキスト文書] ファイルを作ることができました。

フォルダやファイルの名前を変更する

フォルダやファイル名を反転表示させると、文字を入力して名前を変更することができます。

ここでは [新規テキスト文書] ファイルを例に説明します。

- 1 [新規テキスト文書] ファイルのアイコンをクリックする
アイコンが反転表示されます。



- 2 少し間をおいてアイコンのファイル名の部分をクリックする
ファイル名が反転表示されます。



ここでは、ファイルの名前は [新規テキスト文書] のまま説明を進めます。

[新しいフォルダ] 中の何もないところをクリックして、次に進んでください。

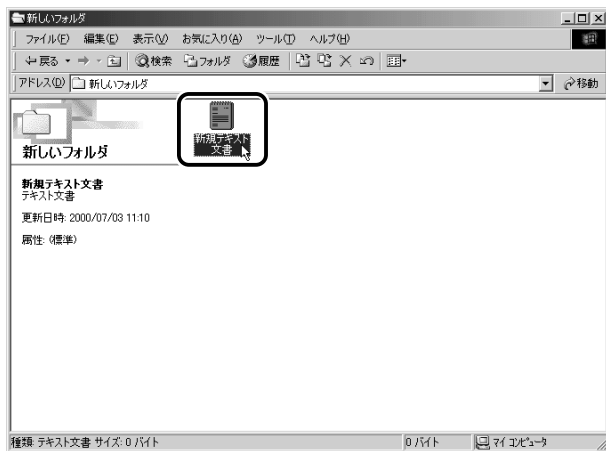
5

ファイルやフォルダをコピーする

ファイルやフォルダは、コピーする（複製を作る）ことができます。ここでは、[新しいフォルダ] の中に作った [新規テキスト文書] を [マイドキュメント] フォルダにコピーしてみましょう。

1 [新しいフォルダ] 画面で [新規テキスト文書] をクリックする

アイコンが反転表示されます。



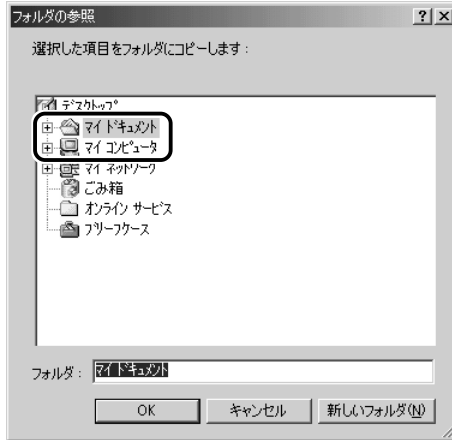
2 ツールバーの [コピー先] ボタン () をクリックする




[フォルダの参照] 画面が表示されます。

3 [フォルダ] 欄が [マイ ドキュメント] になっているか確認する

他の場所になっている場合は、一覧から [マイ ドキュメント] をクリックしてください。



4 [OK] ボタンをクリックする

これで [新規テキスト文書] をコピーすることができました。
[上へ] ボタン () をクリックすると、1つ上の階層にある [マイドキュメント] 画面が表示されます。
[新規テキスト文書] があることを確認してください。



6

ファイルやフォルダを削除する

ファイルやフォルダを削除するときは、いったん [ごみ箱] フォルダに入れてから、まとめて消去します。誤ってファイルやフォルダを削除してしまった場合、[ごみ箱] フォルダにあるうちは、元の場所に戻してまた使うことができます。

[マイドキュメント] にコピーした [新規テキスト文書] を削除してみましょう。

1 [マイドキュメント] 画面で [新規テキスト文書] をクリックする

アイコンが反転表示されます。

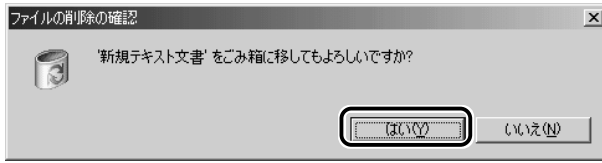


2 ツールバーの [削除] ボタン () をクリックする




[ファイルの削除の確認] 画面が表示されます。

3 [はい] ボタンをクリックする



[マイ ドキュメント] フォルダから [新規テキスト文書] が消えますが、ファイルはなくなったわけではありません。[ごみ箱]の中に移動しています。

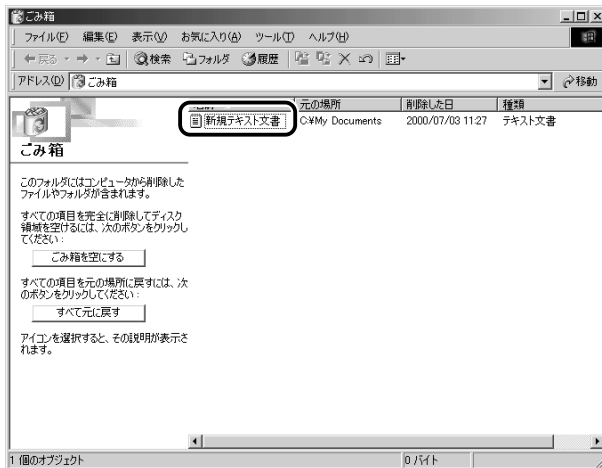
ごみ箱に入れたファイルを元の場所に戻すこともできます。

 詳細について ⇨ 「本節 - ごみ箱に入れたファイルを元に戻す」

手順4以降では、ごみ箱に入れたファイルを完全に削除する方法を説明します。ごみ箱に入れたファイルは定期的に削除してください。ごみ箱に入れただけでは、ファイルはハードディスクに残っています。削除しないと、ハードディスクがいっぱいになってしまいます。


4 デスクトップの [ごみ箱] アイコン () をダブルクリックする

[ごみ箱] 画面が開き、削除した [新規テキスト文書] が表示されます。



- 5 [ごみ箱] 画面で [新規テキスト文書] をクリックする
選択したファイルが反転表示されます。

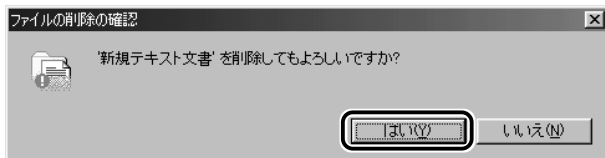


- 6 ツールバーの [削除] ボタン () をクリックする
[ファイルの削除の確認] 画面が表示されます。



- [ごみ箱] から削除したファイルやフォルダは、元に戻すことはできません。よく確かめてから、削除を行なってください。

- 7 [はい] ボタンをクリックする



[新規テキスト文書] が完全に削除されます。



■ まとめて削除する方法

[ごみ箱] 画面でファイルやフォルダ名を選択せずに、[ごみ箱を空にする] ボタンをクリックした場合は、[ごみ箱] にあるファイルやフォルダすべてを削除することができます。



- [ごみ箱] から削除したファイルやフォルダは、元に戻すことはできません。よく確かめてから、削除を行なってください。

ごみ箱に入れたファイルを元に戻す

「ごみ箱」にあるファイルやフォルダを元に戻すときは、次の手順で行います。

1 デSKTOPの「ごみ箱」アイコン () をダブルクリックする

「ごみ箱」画面が開きます。



2 「ごみ箱」画面で元に戻したいファイルやフォルダをクリックする

選択したファイルやフォルダが反転表示されます。



3 [元の場所に戻す] ボタンをクリックする

選択したファイルやフォルダが、元の場所に戻ります。



- フロッピーディスクから削除したファイルやフォルダを元に戻すことはできません。フロッピーディスクのデータは削除すると、完全に失われてしまい、[ごみ箱] フォルダには入りません。

7

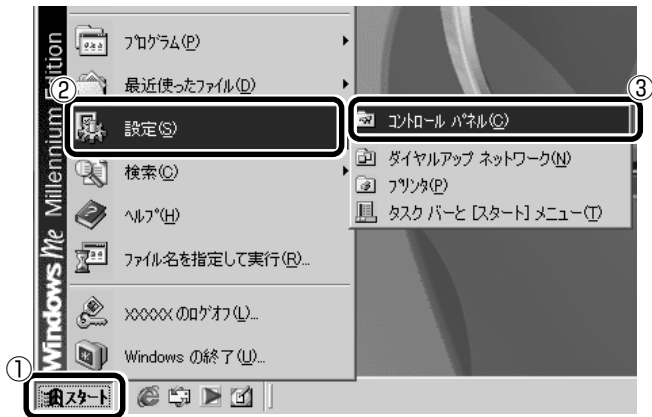
コントロールパネルとは

コントロールパネルとは、パソコンの設定をするときによく開くフォルダです。

コントロールパネルの開きかた

■ 方法1 - [スタート] メニューから開く

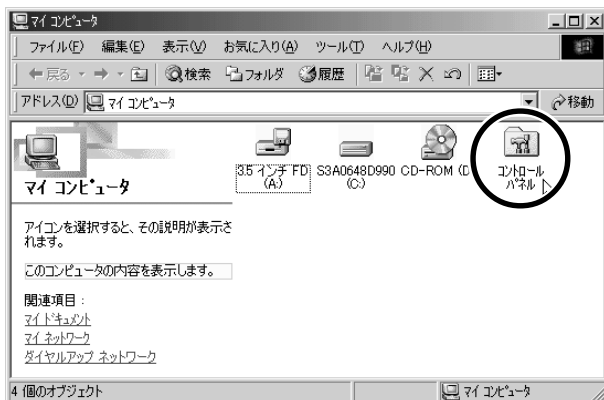
- 1 [スタート] ボタンをクリックし①、[設定] にポインタをあわせ②、[コントロールパネル] をクリックする③



■ 方法2 - [マイコンピュータ] から開く

1 デスクトップの [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする

2 [コントロールパネル] アイコンをダブルクリックする



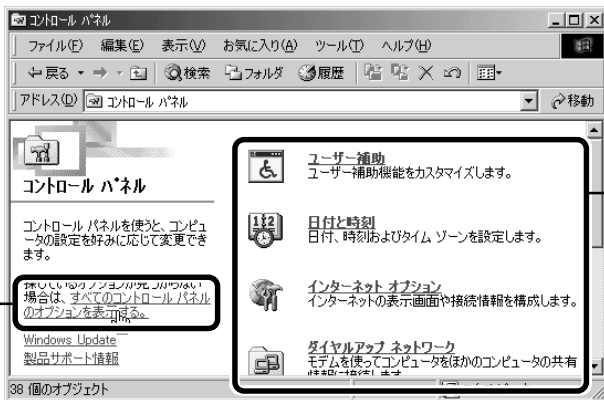
【コントロールパネル】画面

【コントロールパネル】には2つの画面があります。
よく使うオプション（アイコン）だけを表示している画面と、すべてのオプション（アイコン）を表示している画面です。

この2つの画面を切り替える方法を説明します。

*本書では、すべてのオプションを表示している状態で説明しています。

【よく使用するオプションのみを表示する】画面



各アイコン
や下線部を
クリックす
るとオプ
ション画
面が開き
ます。

下線部をクリックすると
切り替わります。



【すべてのオプションを表示する】画面



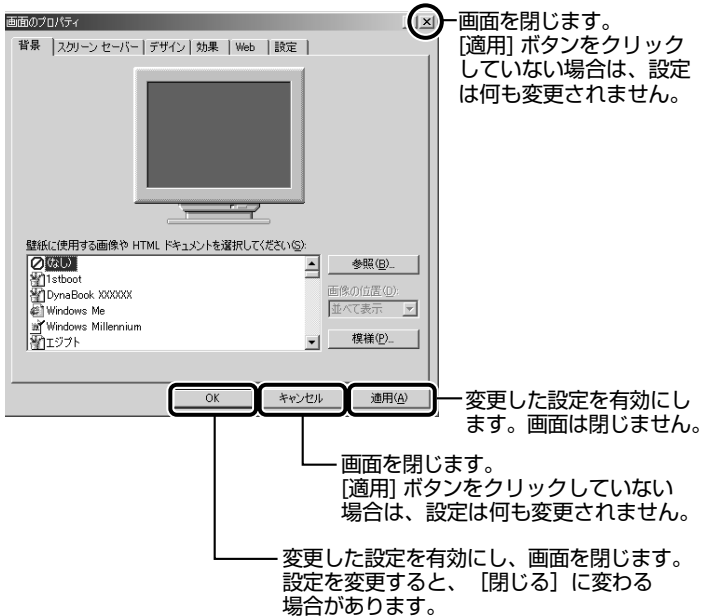
各アイコン
をダブルク
リックす
るとオプ
ション画
面が開
きます。

コントロールパネルの閉じかた

設定や確認をした後の、[オプション] 画面と [コントロールパネル] 画面の閉じかたを説明します。

1 [オプション] 画面を閉じる

変更した設定を有効にするかどうかによって、閉じかたが異なります。



オプションから複数の画面を開いていた場合は、1つ前の画面に戻ります。

オプションの画面をすべて閉じると、[コントロールパネル] 画面に戻ります。

- メモ** ● [適用] ボタンをクリックした後に、[キャンセル] ボタンまたは [閉じる] (**×**) ボタンをクリックしても設定を無効にすることはできません。

2 [コントロールパネル] 画面の [閉じる] ボタン (**×**) をクリックする

[コントロールパネル] 画面が閉じます。

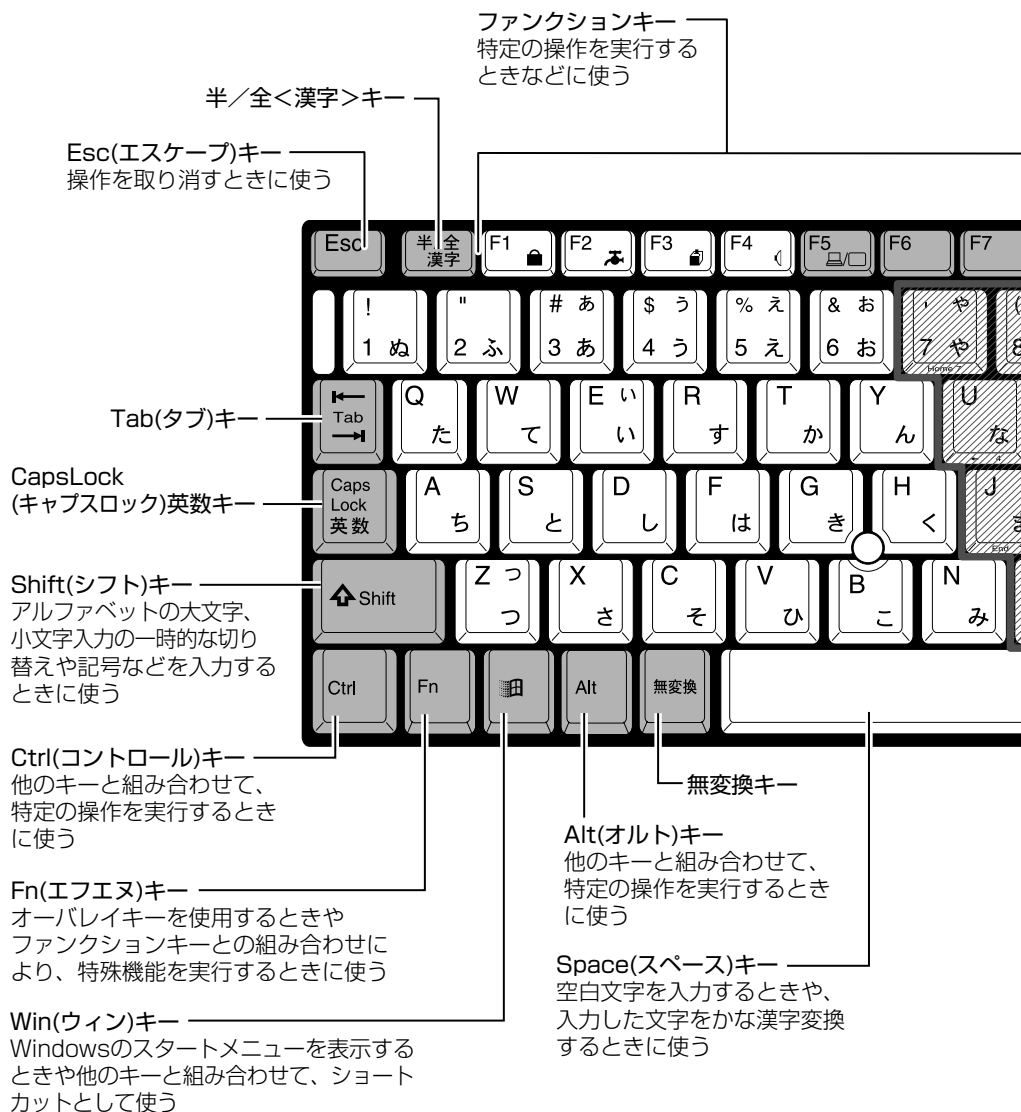
3章 文字を入力しよう

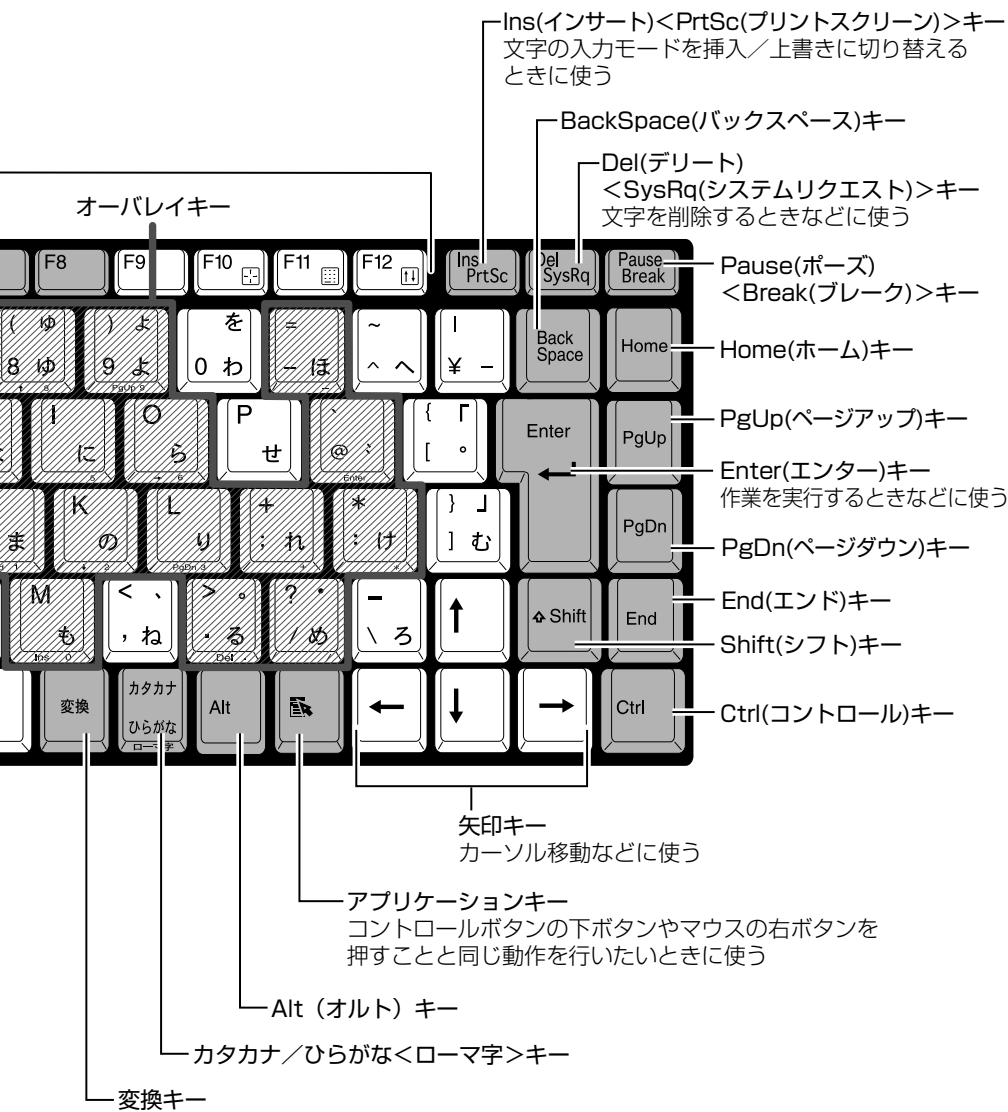
1	キーボードについて	52
2	メモ帳を開く	55
3	文字を入力する	56
4	文書を保存する	77

1

キーボードについて


ここでは基本的な使いかたと、それぞれのキーの意味や呼びかたについて簡単に説明します。

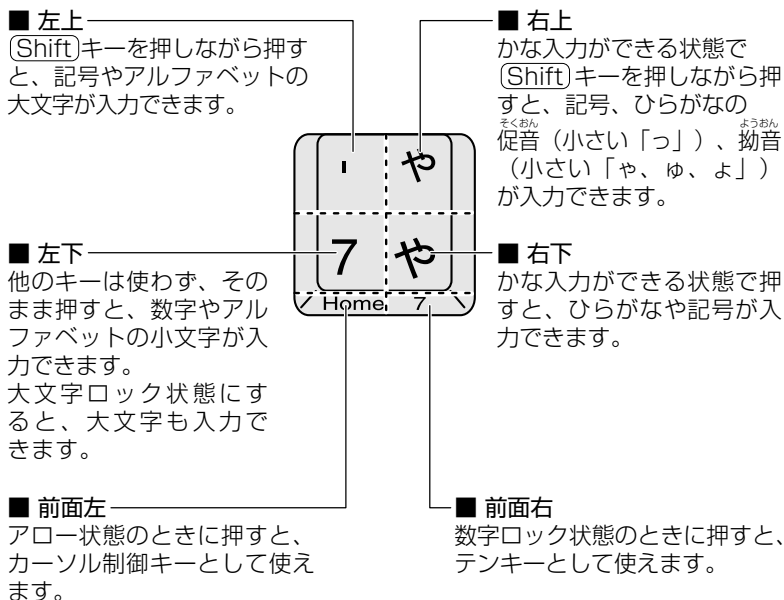





■ 文字キー

文字キーは、文字や記号を入力するときに使います。
文字キーに印刷されている2～6種類の文字や記号は、制御キーで使い分けます。

参照  制御キーについて ⇨ 「本章 3-8 入力に関する制御キー」



参照  アロー状態、数字ロック状態

⇨ 『もっとステップアップ 2章 1 キーボードのいろいろな使いかた』

2

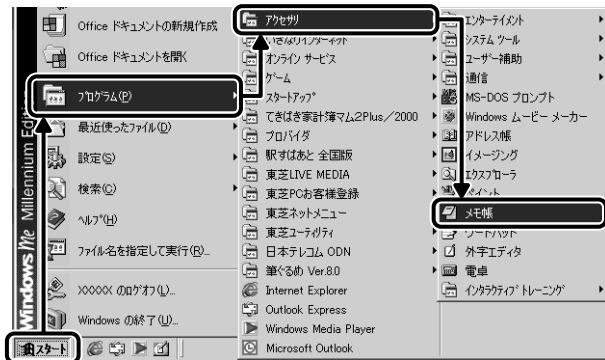
メモ帳を開く

ここでは、文書ファイルにキーボードを使って文字を入力し、文書として保存する方法について説明します。

はじめに、文字を入力するファイルを開きましょう。

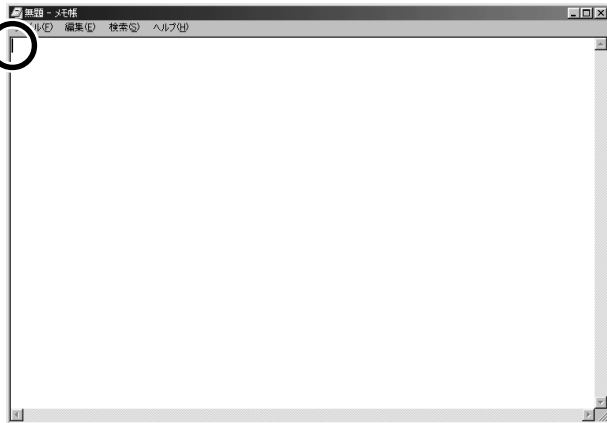
ここでは、Windowsに付属のアプリケーション「メモ帳」を使って「テキスト文書」を作成します。

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] → [アクセサリ] → [メモ帳] までたどり、[メモ帳] をクリックする



[無題 - メモ帳] 画面が開きます。

カーソル
ここから文字の
入力ができます。



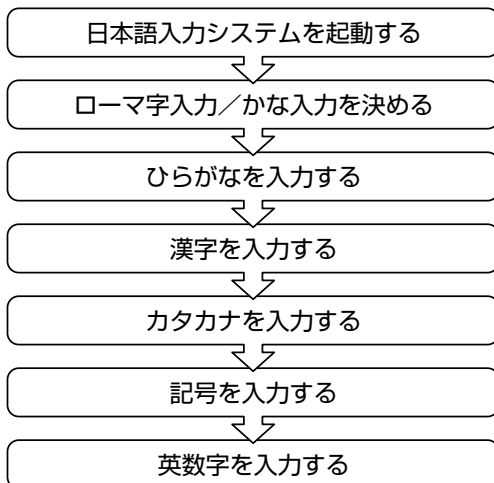
本章では、[無題 - メモ帳] 画面に文字を入力しながら説明します。

3

文字を入力する

ここでは、簡単な文字を入力しながら、パソコンでの文字入力について覚えましょう。

次の流れにそって進めていきます。



1 日本語を入力するには

本製品には、日本語入力システム MS-IME が用意されています。日本語入力システムとは、日本語を入力するためのソフトウェアです。起動したときは、英数字の入力ができるようになっています。日本語を入力できるようにするには、次の方法があります。

■ **半/全** キーを押す

日本語入力に切り替わると、IME ツールバーまたはタスクバーが次のように表示されます。

【IME ツールバーを表示している場合】

IME ツールバーは、デスクトップの右端に表示されています。



【IME ツールバーを表示していない場合】

タスクバーの右端は次のように表示されます。



パソコンで入力できる文字には、「半角」「全角」2種類の大きさがあります。「半角」は漢字モードではないときに普通に表示される文字で、少し縦長です。「全角」は半角を二つあわせたくらいの大きさになります。英数字やカタカナは半角・全角どちらでも入力できます。ひらがなと漢字は全角でのみ入力できます。

例

A ア
(半角)

A ア
(全角)

2 ローマ字入力／かな入力を決める

「ローマ字入力」と「かな入力」のどちらかを選択するかによって、同じキーを押したときでも、表示される文字が異なります。

「ローマ字入力」は、キーに印刷されている英数字のとおりローマ字入力して、ひらがなに変換する方法です。

「かな入力」は、キーに印刷されているひらがなのとおりに入力する方法です。日本語入力システムを起動したときの標準設定は、ローマ字入力になっています。

例：「かな」と入力する

ローマ字入力：(K)(A)(N)(A)の順にキーを押すと、「KA」→「か」「NA」
→「な」と変換され「かな」と入力される

かな入力：(か)(な)の順にキーを押すと、「かな」と入力される



ローマ字入力について ⇨ 『困ったときは 付録 ローマ字入力一覧表』

かな入りに設定を変更する場合

次のどちらかの方法で設定してください。

■ キーボードで設定する

1 (Alt)キーを押したまま、(カタカナひらがな)キーを押す

もう1度押すと、ローマ字入力に戻ります。


また、パソコンの電源を切り、再び電源を入れると、ローマ字入力に戻ります。

かな入りに設定を変更すると、IME ツールバーは次のように表示されます。



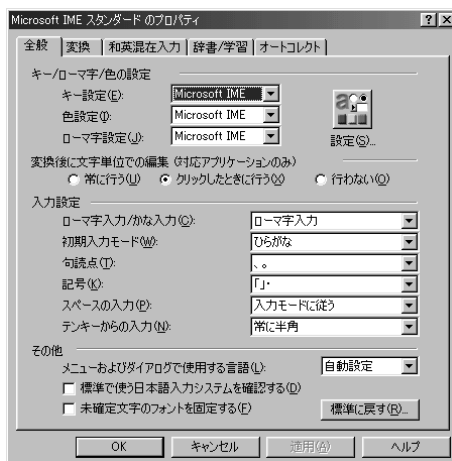
罫み枠が表示されます。


■ 画面上で設定する

- 1 IME ツールバーの [プロパティ] アイコン () をクリックし①、[プロパティ] をクリックする②



[Microsoft IME スタンドの プロパティ] 画面が表示されます。

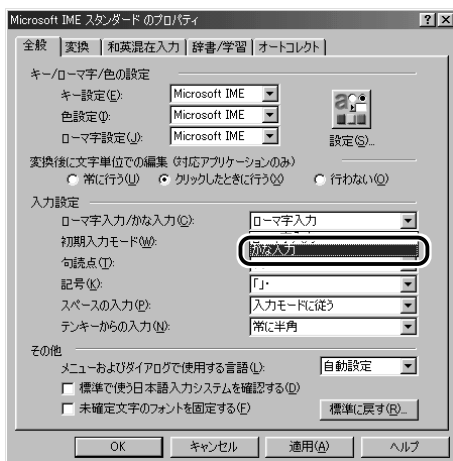


- 2 [全般] タブで、[入力設定] の [ローマ字入力/かな入力] ボックスの右にある  ボタンをクリックする
[ローマ字入力]、[かな入力] のメニューが表示されます。



- **タブ** ● タイトルバーの下に表示されている見出しのこと。
タブ名だけが見えているので、目的のタブ名をクリックすると、
クリックしたタブが1番上に表示される。

- 3 [かな入力] をクリックする



4 [OK] ボタンをクリックする



3 ひらがなを入力する

「こんばんは」と入力する

●ローマ字入力の場合

(K)(O)(N)(N)(B)(A)(N)(N)(H)(A)と、キーボードのキーを順に押す

●かな入力の場合

(こ)(ん)(は)(ん)(は)と、キーボードのキーを順に押す

こんばんは|

日本語を入力すると、文字の下に点線がつきます。これは、この文字が漢字変換できることを表しています。

ここでは、ひらがなで入力したら、(Enter)キーを押して確定してください。

文字の下線が消えます。

こんばんは|



- **確定** ● 文字を入力した後、漢字やひらがなに文字を決定して、固定すること。

いったん確定した文字は、他の文字には変わらない。訂正したい場合は、1度削除して入力し直す。

4 漢字を入力する

漢字を入力するには、まずひらがなを入力し、漢字に変換します。

「鼻」と入力する

- ローマ字入力の場合

(H)(A)(N)(A)と、キーボードのキーを順に押す

- かな入力の場合

(は)(な)と、キーボードのキーを順に押す

はな|

(Space)キーを押すと、漢字に変換されます。

花|

目的の漢字ではない場合は、もう1度(Space)キーを押すと、候補の一覧が表示されます。



一覧から(Space)または(↑)(↓)キーで選択し、(Enter)キーを押して確定してください。

鼻|

5 カタカナを入力する

カタカナを入力したい場合は、漢字の変換と同じように、ひらがなをカタカナに変換することができます。

「パーティー」と入力する

●ローマ字入力の場合

(P)(A)(T)(H)(I) と、キーボードのキーを順に押す
「てい」は(T)(E)(X)(I)と、キーを押しても入力できます。


●かな入力の場合

(は)(てい) (Shift)キーを押したまま (い) と、キーボードのキーを順に押す

ぱーていー|

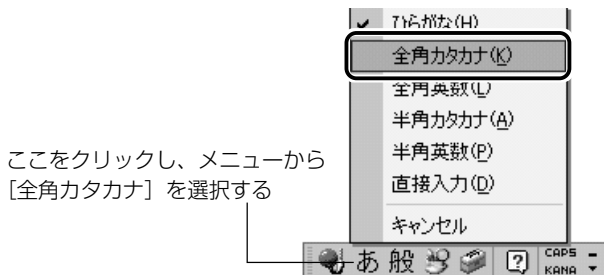
(Space)キーを押すと、「パーティー」と変換されます。(Enter)キーを押して確定してください。

パーティー|

-  ● (F7)キーを押すと、必ず全角カタカナに変換されます。日本語入力の辞書に登録されていないカタカナの単語を入力するときに便利です。

■ 直接カタカナを入力する

カタカナのみを入力するときや、正しくカタカナに変換されにくい文字は、あらかじめ入力モードを切り替えてから入力しましょう。

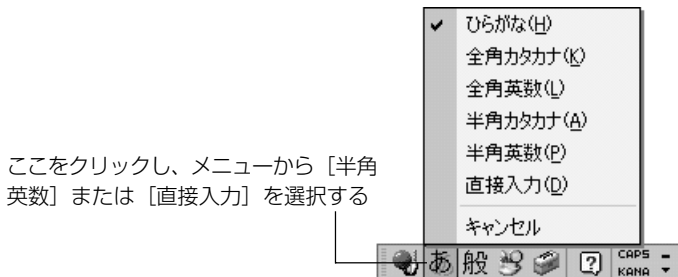


IME ツールバーは次のようになります（ローマ字入力の場合）。



6 記号を入力する

読点（、）や句点（。）などの記号は、文字と同じように入力できます。入力モードを「半角英数」や「直接入力」に変更する場合は、次のように操作します。



参照 IME パッド 「本節 9- 読みかたがわからない文字を入力する」

よく使う記号の入力方法は次のとおりです。

記号	ローマ字入力の場合	かな入力の場合
「。」(句点)	キーを押す	(Shift)キーを押したまま、 キーを押す
「、」(読点)	キーを押す	(Shift)キーを押したまま、 キーを押す
「？」(疑問符)	(Shift)キーを押したまま、 キーを押す	(Shift)キーを押したまま、 キーを押し、(Space) キーを押して変換する
「！」(感嘆符)	(Shift)キーを押したまま、 キーを押す	(Shift)キーを押したまま、 キーを押し、(Space) キーを押して変換する

インターネットなどでよく使う文字の入力方法は次のとおりです。入力モードを「直接入力」に切り替えてから入力してください。

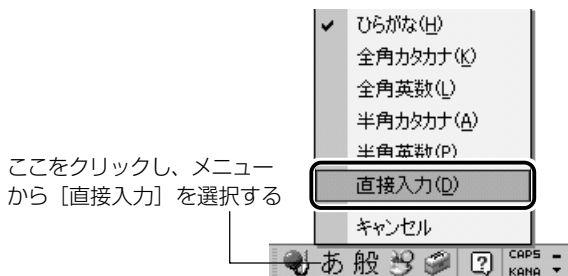
記号	キー
@ (アットマーク)	キーを押す
_ (アンダーバー)	(Shift)キーを押したまま、 キーを押す
- (ハイフン)	キーを押す
/ (スラッシュ)	キーを押す
~ (チルダ)	(Shift)キーを押したまま、 キーを押す

7 英数字を入力する

入力モードを「直接入力」に切り替えて入力します。

「ひらがなまたはカタカナ入力」⇔「直接入力」の切り替えは、(半/全)キーを押すと簡単にできます。

また、ツールバーでも次のように変更できます。



IME ツールバーは次のようになります。



「sunday」と入力する

(S)(U)(N)(D)(A)(Y)と、キーボードのキーを順に押す

sunday|

英字が小文字で表示されます。

直接入力の場合は、文字を入力するだけで、自動的に確定されます。

8 入力に関する制御キー

文字入力するときに、よく使う制御キーは次のものがあります。

キー	内容
(Ctrl) + (CapsLock 英数)	<p>半角カタカナ入力ができる状態になります。この状態で文字キーを押すと、キーの右下に印刷されたひらがなを半角カタカナで入力できます。IME ツールバーを表示している場合は、[KANA] の文字に囲み枠が表示されます。</p> 
(Shift) + (CapsLock 英数)	<p>大文字ロック状態になります。この状態で文字キーを押すと、キーの左上に印刷された英字などの文字を、大文字で入力できます。IME ツールバーを表示している場合は、[CAPS] の文字に囲み枠が表示されます。</p> 

半角カタカナ入力や大文字ロック状態を解除するには、もう一度同じキー操作をします。

ロック状態の優先度は、半角カタカナ入力状態>大文字ロック状態です。

9 入力がうまくできないとき

文字を削除する

文字を確定する前に間違えたときには

(BackSpace)キーを押すと、右から順に画面上の文字が消えます。

こんばん|

その後、正しい文字を入力し直してください。

■ 文字を確定した後で1文字ずつ削除する

(→)(←)(↑)(↓)キーでカーソルを、消したい文字の右側に移動し、(BackSpace)キーを押します。

また、(Del)キーを押すと、カーソルの1つ右側にある文字が消えます。

■ 文字を確定した後で範囲を選択して削除する

一定の範囲の文字をまとめて削除することもできます。

マウスポインタを消したい範囲のはじめの文字の左側に移動し、クリックします。

消したい範囲をドラッグして選択します。

こんばんは
来週パーティーを開きます。

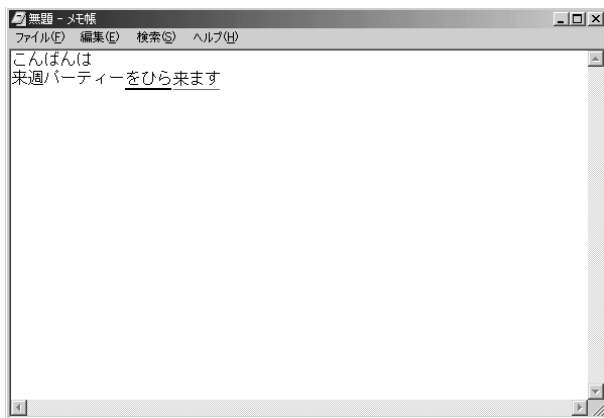
(Del)または(BackSpace)キーを押すと、選択した範囲が消えます。

こんばんは
|パーティーを開きます。

変換の区切りを変える

ひらがなを漢字やカタカナに変換するとき、変換する区切りを指定することができます。

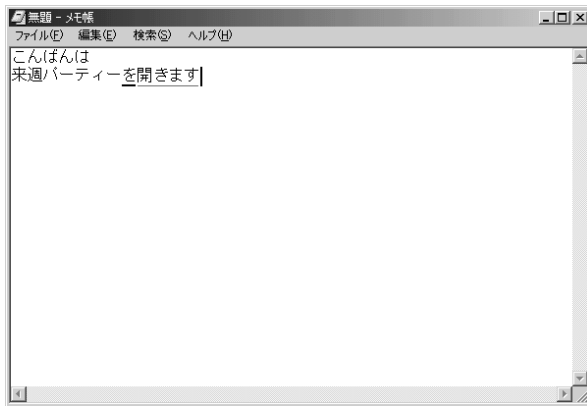
「をひらきます」と入力し、(Space)キーを押したとき、「をひら来ます」と変換された場合などは、区切りの範囲を指定して変換し直します。



(Shift) + (←)、(→)キーで範囲を指定してください。




(Space)キーを押すと、変換の区切りを変更して変換されます。次の区切りの再変換が必要な場合は、(→)キーで太い下線を移動し、(Space)キーを押します。



入力するキーがわからないとき


ローマ字入力の場合、どのキーを押せば目的の文字が入力されるかわからないときは、『ローマ字入力一覧表』を見ながら入力してください。

 『困ったときは 付録 ローマ字入力一覧表』

読みかたがわからない文字を入力する

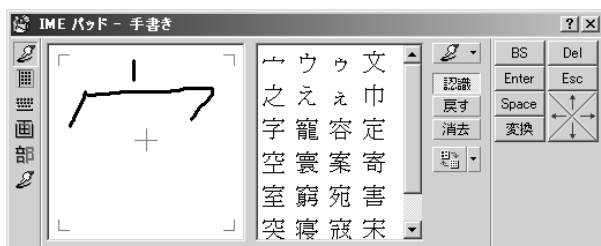
MS-IME では、読みかたがわからない漢字や記号は、IME パッドから探すことができます。

■ 「丑 (うし)」 を入力する場合

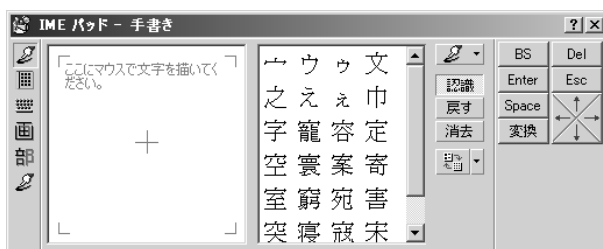
- 1 IME ツールバーの [IME パッド] アイコン () をクリックし①、[手書き] をクリックする②



[IME パッド-手書き] 画面が表示されます。

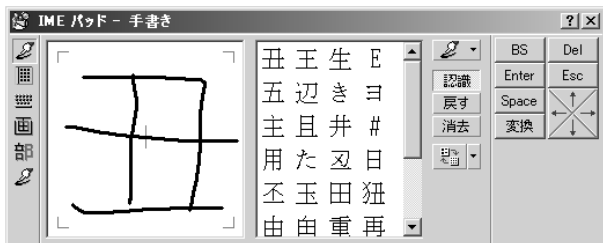


画面に文字が表示されている場合は [消去] ボタンをクリックしてください。



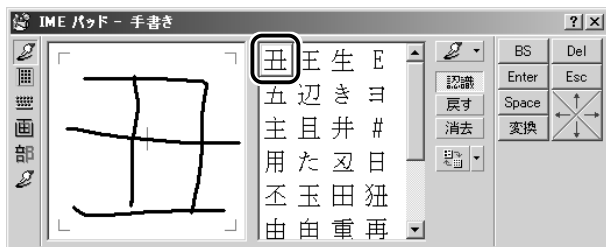
2 「丑」という字を描く

「ここにマウスで文字を描いてください。」と書かれた部分に、ポインタで「丑」という字を書きます。
右側の文字の一覧に、似ている文字が表示されます。



3 一覧から「丑」をクリックする

「丑」が挿入されます。




4 [Enter] ボタン () をクリックする

文字が確定します。

入力した文字を削除したり、カーソルを移動したい場合などは、画面右のボタンをクリックします。各ボタンはキーと同じ動きをします。




■ 記号の「☆ (ほし)」を入力する場合

- 1 IME ツールバーの [IME パッド] アイコン () をクリックし①、[文字一覧] をクリックする②



[IME パッド- 文字一覧] 画面が表示されます。



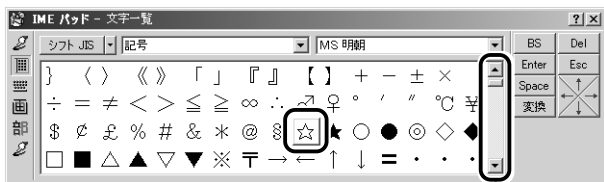
- 2 「半角英字」と表示されているボックスの右にある  ボタンをクリックする




- 3 表示されたメニューから、[記号] をクリックする
記号の一覧が表示されます。



- 4 スクロールバーを使って目的の記号を探し、クリックする
記号がカーソルの位置に入力されます。



—スクロールバー


- 5 [Enter] ボタン () をクリックする
記号が確定します。

入力した記号を削除したり、カーソルを移動したい場合などは、画面右のボタンをクリックします。各ボタンはキーと同じ働きをします。



ヘルプの起動

日本語入力システム MS-IME の詳しい使いかたについては、次の手順で『MS-IME のオンラインヘルプ』をご覧ください。

- 1 [ヘルプ] ボタン () をクリックし、[Microsoft(R) IME スタンダード 2002] をたどり、[目次とキーワード] をクリックする



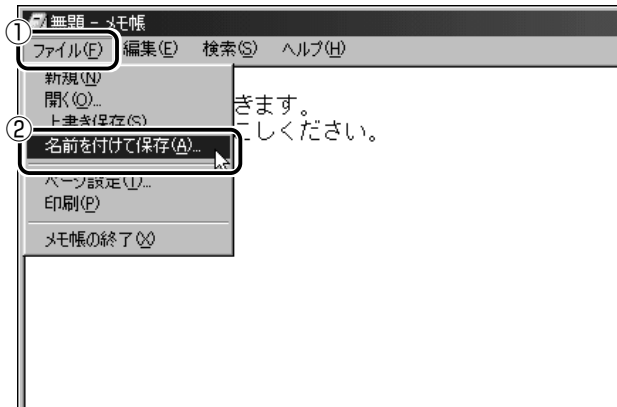
4

文書を保存する

作成した文書を保存して、パソコンの中に保存しておきましょう。

- 1 [無題 - メモ帳] 画面で、メニューバーの [ファイル] をクリックし①、表示されたメニューから [名前を付けて保存] をクリックする②

[名前を付けて保存] 画面が開きます。



[ファイル名] に、「無題」の文字が反転表示されています。反転表示されていない場合は、「無題」の文字をクリックしてください。



2 日本語入力になっているか確認する

日本語入力ができない場合は、(半/全)キーを押してください。

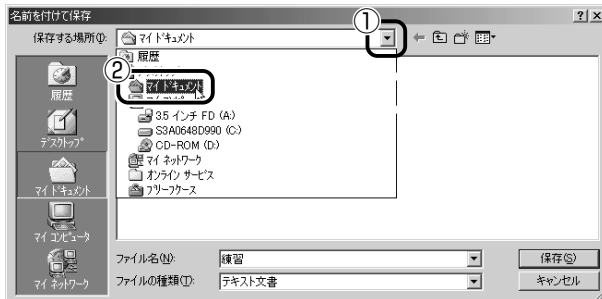
3 [ファイル名] 欄に「練習」と入力する

「れんしゅう」と入力してから、(Space)キーを押して漢字に変換します。(Enter)キーを押して確定してください。



4 [保存する場所] が [マイドキュメント] になっているか確認する

他の場所になっている場合は、ボックス右端の ▾ ボタンをクリックして①、場所のメニューを表示します。
[マイドキュメント] をクリックしてください②。



5 [保存] ボタンをクリックする



6 画面のタイトルを確認する

保存したら、開いていた [無題 - メモ帳] 画面のタイトルが「練習 - メモ帳」になっているか確認してください。保存したファイルは、画面右上の [閉じる] ボタン (X) で閉じることができます。

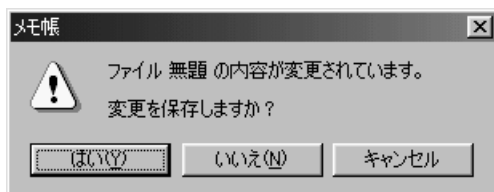


「練習」を閉じたら、[マイドキュメント] を開いて [練習] のファイルがあるか確認してください。



ファイルを保存せずに閉じた場合

保存されていないファイルの画面を閉じようとする時、「変更を保存しますか？」などのメッセージ画面が表示されます。



【変更を保存するとき】

[はい] ボタンをクリックします。

[名前を付けて保存] 画面が表示されますので、本節手順 2 以降の操作を行なってください。

【入力した文字などを保存しないとき】

[いいえ] ボタンをクリックします。ファイル画面が閉じます。

この場合、ファイルは保存されません。

【元のファイル画面に戻るとき】

[キャンセル] ボタンをクリックします。

この場合、ファイルは保存されず、編集画面に戻ります。

4章 インターネットを 楽しもう

- 1 Internet Explorer の使いかた 82
- 2 簡単にホームページに接続する 105
- 3 プログラムファイルをダウンロードする 106

1

Internet Explorer の使いかた

インターネット エクスプローラ

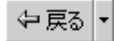




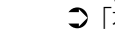

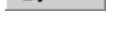
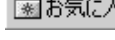

ホームページを楽しむために、Internet Explorerの使いかたを覚えましょう。

* 本章で使用している画面は表示例です。ホームページのアドレス、画面などは、変更になる場合があります。

1 Internet Explorer画面

ツールバー

よく使う機能がボタンでまとめられています。中でも特によく使われるボタンの働きを次に説明します。

-  1つ前の画面に戻ります。
-  1つ先の画面に進みます。
-  ページの読みこみを中止します。
-  ページを最新の情報にします。
-  どのページを表示していても、スタートページが表示されます。
☞「本節 4 起動したときに表示するホームページを変更する」
-  検索の画面を表示します。
☞「本節 2 ホームページを検索する」
-  よく見るページなどを登録し、簡単にページが開けるようにします。
☞「本節 3 よく見るホームページを登録する(お気に入り)」
-  以前に表示したページを表示します。
☞「本節 8 以前に表示したホームページを表示する」
-  メールソフトを起動します。
-  ページを印刷します。



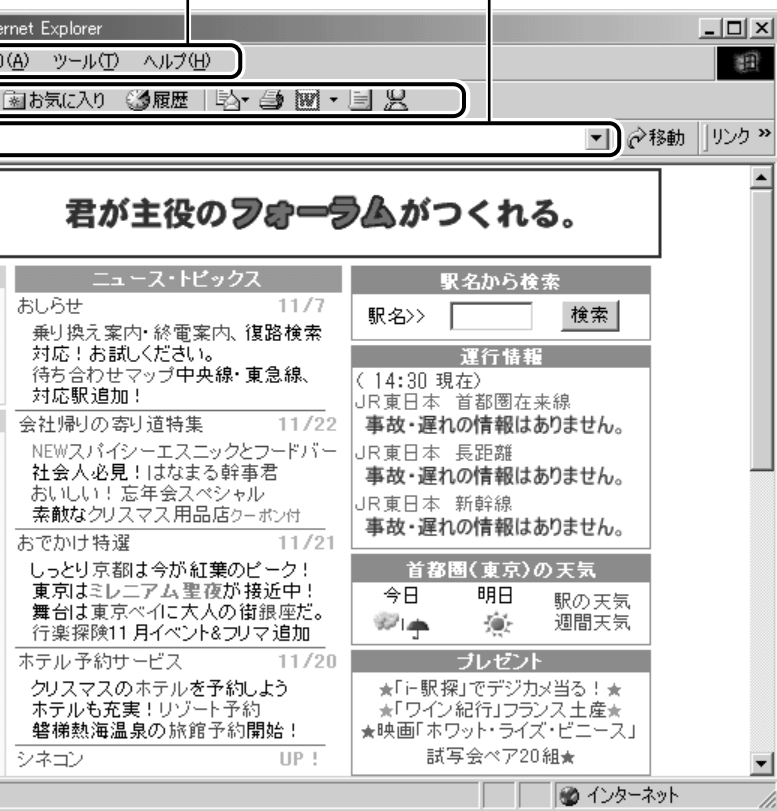
ステータスバー
接続状態を表示します。

メニューバー


すべての操作はこのメニューから行えます。

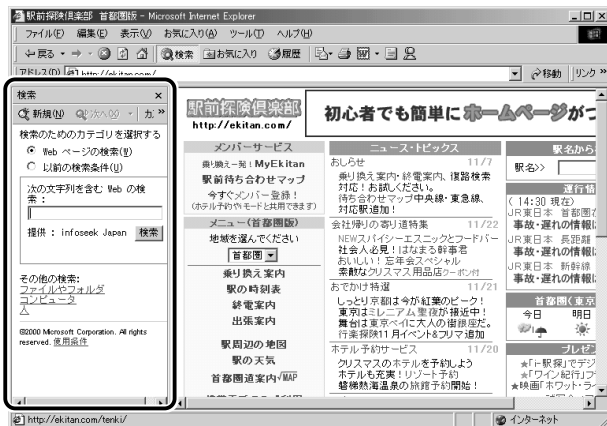
アドレスバー

ホームページのアドレスがわかっている場合に入力します。
アドレスとは「http://」の後に続く英数字のことで、ホームページの場所を示します。

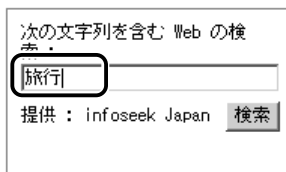


2 ホームページを検索する

- 1 ツールバーの「検索」ボタン () をクリックする
左側に検索画面が表示されます。

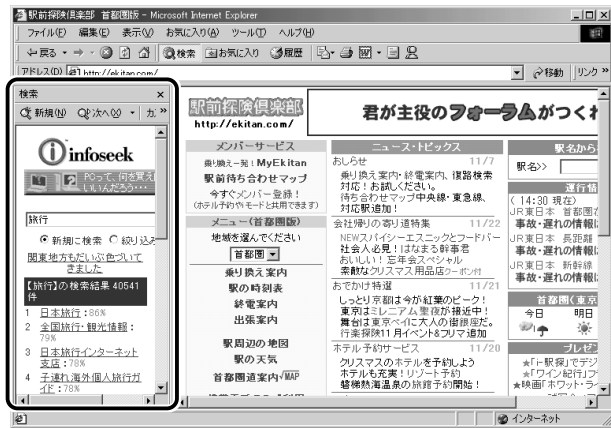


- 2 探したいページのキーワードを入力する
ここでは「旅行」と入力してみます。



3 [検索] ボタンをクリックする

検索結果が表示されます。ご覧になりたい項目をクリックすると、ページが表示されます。



3 よく見るホームページを登録する（お気に入り）

よく見るホームページを「お気に入り」に登録しておきます。「お気に入り」に登録しておくと、アドレスなど面倒な入力をせずに、見たいホームページを表示できます。



- **アドレス** ● 「http://」の後に続く英数字のことで、ホームページの場所を示す。住所のようなもの。URLとも呼ばれる。

【お気に入り】に登録する

1 登録したいホームページを表示する

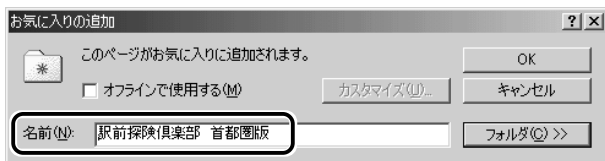
ここでは「http://ekitan.com/」のページを例にして説明します。

- ##### 2 メニューバーの「お気に入り」をクリックし①、表示されたメニューから「お気に入りに追加」をクリックする②



3 「名前」を入力する

ここでは、「駅前探検倶楽部 首都圏版」で登録します。

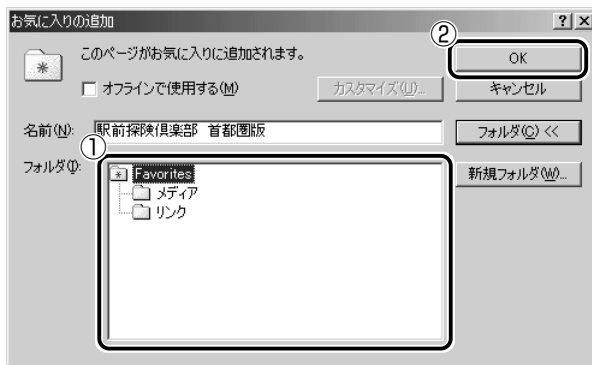


- 4 登録するフォルダを指定しない場合は [OK] ボタン、指定する場合は [フォルダ] ボタンをクリックする
フォルダを指定しない場合は登録完了です。
フォルダを指定する場合は手順5以降をご覧ください。

5 [フォルダ] を指定する

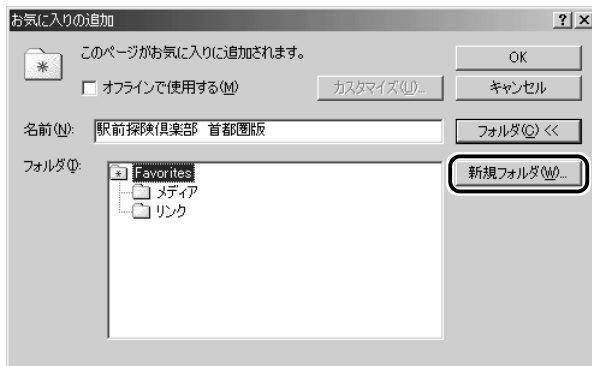
■ 既存のフォルダに登録する場合

- ① 目的のフォルダをクリックする
- ② [OK] ボタンをクリックする

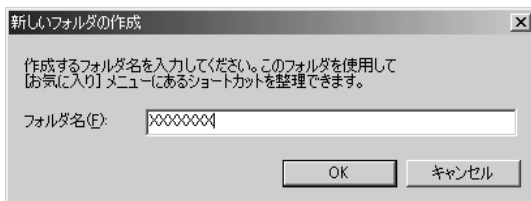


■ 新規にフォルダを作成する場合

- ① [新規フォルダ] ボタンをクリックする

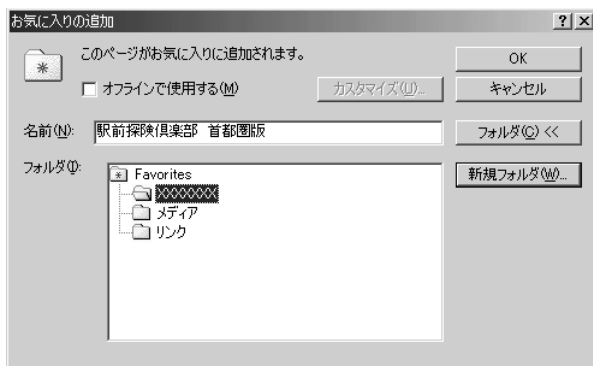


② 名前を入力し、[OK] ボタンをクリックする



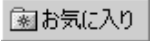
フォルダが作成されました。

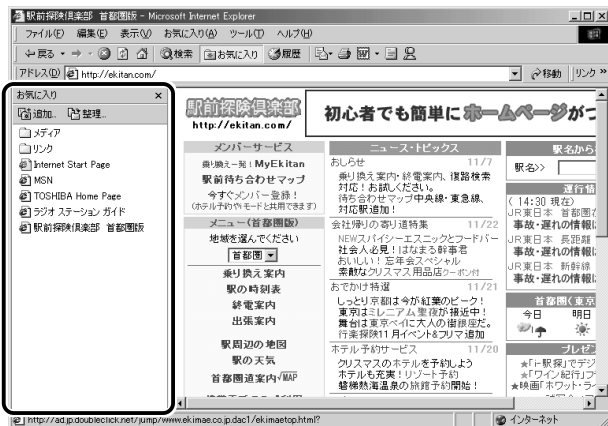
③ 作成したフォルダが反転表示している状態で [OK] ボタンをクリックする



【お気に入り】 からホームページを表示する

■ 方法 1

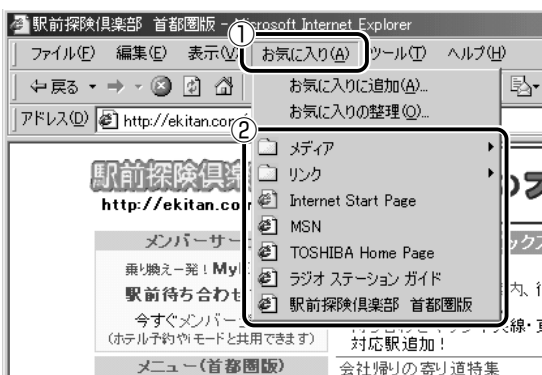
- 1 ツールバーの【お気に入り】 ボタン () をクリックする
左側に【お気に入り】 画面が表示されます。



- 2 目的のフォルダまたはホームページをクリックする

■ 方法 2

- 1 メニューバーの【お気に入り】 をクリックし①、表示されたメニューからフォルダまたはページをクリックする②

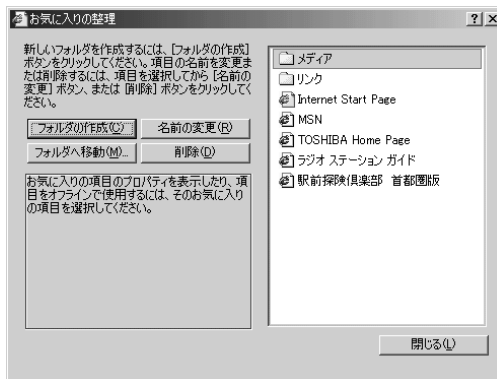


【お気に入り】を整理する

- 1 メニューバーの【お気に入り】をクリックし①、表示されたメニューから【お気に入りの整理】をクリックする②



【お気に入りの整理】画面が表示されます。



■ 新しくフォルダを作成する

- 1 [フォルダの作成] ボタンをクリックする
[新しいフォルダ] が作成されます。
- 2 名前を入力する

■ 登録してあるフォルダを変更する

- 1 変更したいフォルダまたはホームページをクリックし、
[フォルダへ移動] ボタンをクリックする
フォルダの一覧が表示されます。
- 2 移動先のフォルダをクリックし、[OK] ボタンをクリックする

■ 【お気に入り】 から削除する

- 1 削除したいフォルダまたはホームページをクリックし、[削除] ボタンをクリックする
確認のメッセージが表示されます。
- 2 [[はい] ボタンをクリックする

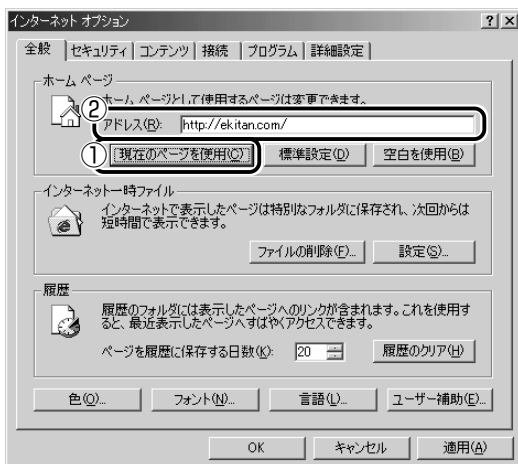
4 起動したときに表示するホームページを変更する

Internet Explorer を起動したときに表示されるホームページを「スタートページ」といいます。スタートページは、自由に設定することができます。

- 1 スタートページにしたいホームページを表示する
ここでは「http://ekitan.com/」を例にして説明します。
- 2 メニューバーの [ツール] をクリックし①、表示されたメニューから [インターネットオプション] をクリックする②



- 3 [全般] タブの [ホームページ] で [現在のページを使用] ボタンをクリックする①
[アドレス] に、表示しているホームページのアドレスが表示されます②。
[標準設定] ボタンをクリックすると、ご購入時の設定に戻ります。





- [アドレス] にスタートページにしたいホームページのアドレスを直接入力して設定することもできます。この場合、あらかじめホームページを表示しておく必要はありません。

4 [OK] ボタンをクリックする

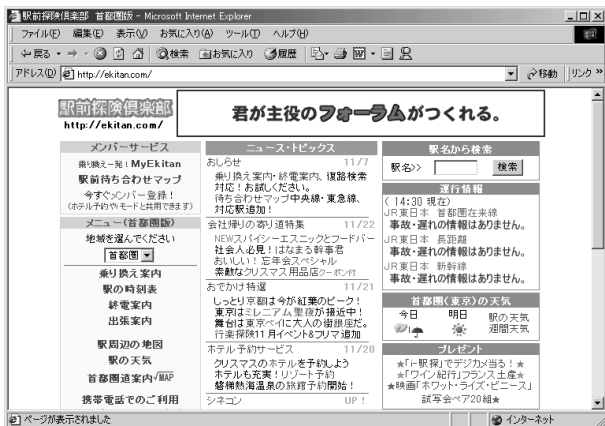
スタートページに戻る

他のホームページを表示していても、[ホーム] ボタンをクリックするだけでスタートページへ移動することができます。

1 ツールバーの [ホーム] ボタン () をクリックする



スタートページが表示されます。



5 ホームページを保存する

後でゆっくり見たいホームページや保存しておきたいホームページを文章やイラストごとダウンロードし、1つのファイルとして保存できます。

1 保存したいホームページを表示する

ここでは「http://ekitan.com/」を例にして説明します。

2 メニューバーの【ファイル】をクリックし①、表示されたメニューから【名前を付けて保存】をクリックする②



3 保存先、ファイル名を選択する

保存する場所、ファイル名を指定してください。



[ファイルの種類] で保存する内容を選択できます。

[Web ページ、完全 (*.htm ; *.html)] :

表示されているホームページの内容がすべて表示されます。
保存されるときは画像ファイルなどは別のファイルで保存されます。

[Web アーカイブ、単一のファイル (*.mht)] :

表示されているホームページの内容が1つのファイルですべて保存されます。

[Web ページ、HTML のみ (*.htm、*.html)] :

表示されているホームページが htm ファイルの形式で保存されますが画像などは保存されません。

[テキストファイル (*.txt)] :

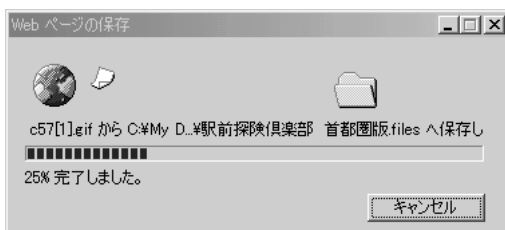
文字だけが保存されます。画面上では文字であってもその文字が画像として作成されていた場合は保存されません。表示するときには「メモ帳」などで開きます。

ここでは、[Web ページ、完全 (*.htm、*.html)] を選択した場合で説明します。

[エンコード] では [日本語 (シフト JIS)] を選択してください。

4 【保存】 ボタンをクリックする

ダウンロードが開始され、ホームページが保存されます。



ホームページのファイルと同じファイルが「マイドキュメント」に保存されます。
保存したページを見るには、ホームページのファイルをダブルクリックします。



ホームページのファイルと同じ名前のフォルダには、そのページに使われているイラストなどが保存されています。
ホームページのファイルあるいはフォルダのどちらかを移動あるいは削除すると、もう一方も一緒に移動あるいは削除されますので、同じ場所に保存してください。

6 ホームページの画像を保存する

表示しているホームページ上の画像をパソコンに保存することができます。ここでは「http://dynabook.com/pc/entame/katsuyo/blth/index_j.htm」のページの画像を例にして説明します。

- * このホームページに記載のイラスト・写真・文章の無断の転載を禁じます。すべての著作権は株式会社東芝に帰属します。



1 保存したい画像の上にポインタをあわせる



2 右クリックし、表示されたメニューから [名前を付けて画像を保存] をクリックする



[画像の保存] 画面が表示されます。

3 保存する場所とファイル名を確認する

保存する場所を変更したい場合は、[保存する場所] の右端の ▾ ボタンをクリックします。場所の一覧が表示されますので、保存先を選択してください。

[ファイル名] には、ホームページ上の画像のファイル名が表示されます。ファイル名は自由に変更できます。



4 [保存] ボタンをクリックする

7 ホームページの画像を壁紙に設定する

ホームページ上の画像をデスクトップの壁紙にすることができます。
ここでは「http://dynabook.com/pc/entame/katsuyo/blth/index_j.htm」
のページの画像を例にして説明します。

* このホームページに記載のイラスト・写真・文章の無断の転載を禁じます。
すべての著作権は株式会社東芝に帰属します。




1 壁紙に設定したい画像の上にポインタをあわせる

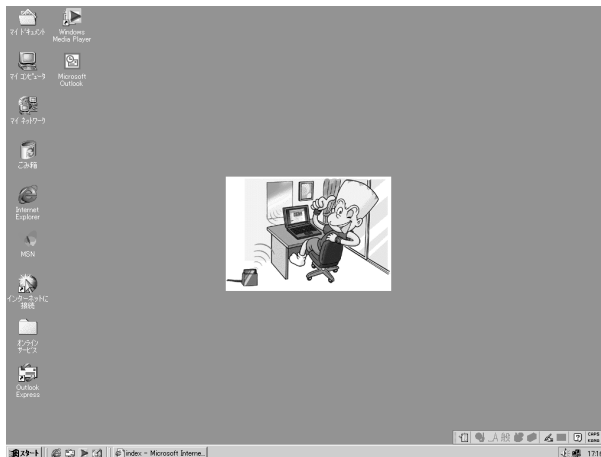


2 右クリックし、表示されたメニューから [壁紙に設定] をクリックする



画像が壁紙に設定されます。

Internet Explorerの画面の「最小化」ボタン () をクリックし、デスクトップ画面の壁紙を確認してください。



■ 壁紙を拡大する／並べて表示する

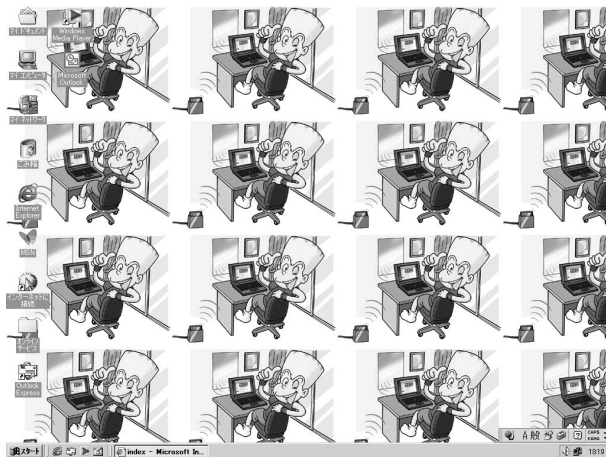
壁紙が小さい場合、拡大したり、画面いっぱいに並べて表示することができます。

- 1 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [画面] アイコンをダブルクリックする
- 3 [画像の位置] で、拡大したい場合は [拡大して表示]、並べたい場合は [並べて表示] を選択し、[OK] ボタンをクリックする

拡大して表示




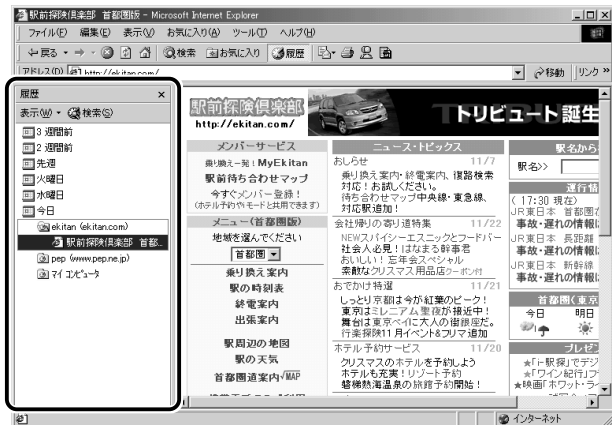
並べて表示



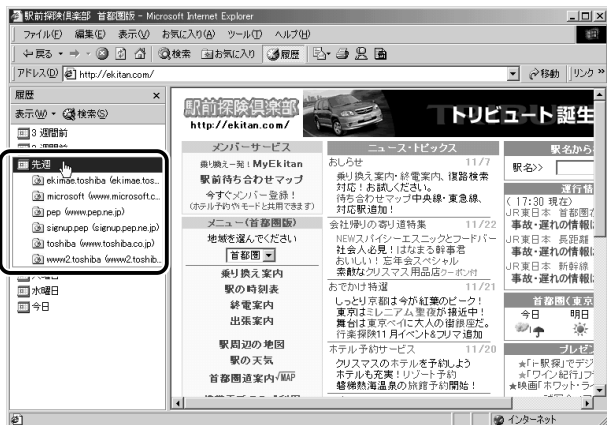
8 以前に表示したホームページを表示する

過去に表示したことがあるホームページの履歴は、一定期間保存されています。履歴を検索して、以前に表示したホームページをもう1度表示させることができます。

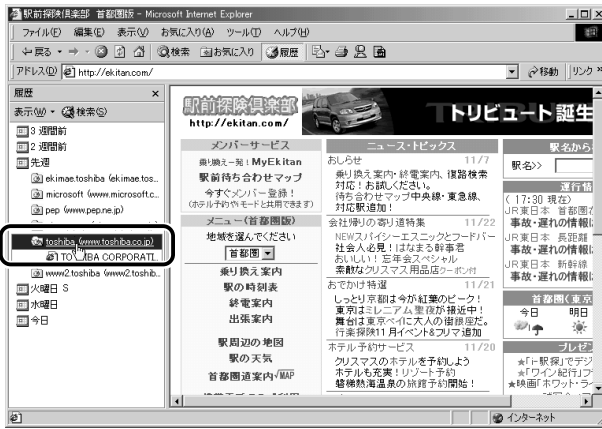
- 1 ツールバーの「履歴」ボタン () をクリックする
左側に履歴画面が表示されます。



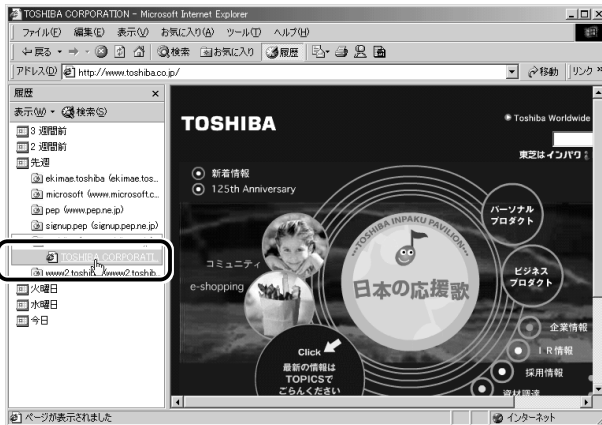
- 2 目的のホームページを表示した週または曜日をクリックする
その週または曜日に表示したホームページの場所の一覧が表示されます。



- 3 目的のホームページがある場所をクリックする
その場所で表示したホームページの一覧が表示されます。



- 4 目的のホームページをクリックする
ホームページが表示されます。



ツールバーの「履歴」ボタンをもう1度クリックすると、左側の履歴画面が閉じます。

- 履歴の保存期間は、メニューバーの「ツール」→「インターネットオプション」→「全般」タブの「履歴」で設定することができます。

2


簡単にホームページに接続する


デスクトップに表示されている「東芝ネットメニュー」のアイコンをクリックすると、アドレスを入力することなく簡単にホームページに接続できます。



■ 表示位置を変更する

表示されているメニューを移動することができます。

ポインタを  にあわせるとグレーのタイトルバーが表示されます。このタイトルバーをドラッグし、好きな位置に移動してください。

メニューを閉じるには、[閉じる] ボタン () をクリックしてください。

■ 「東芝ネットメニュー」を表示する

メニューを閉じてしまった後、もう1度表示したい場合は次の手順で表示できます。

- 1 [スタート] → [プログラム] → [東芝ネットメニュー] → [東芝ネットメニューの初期化] をクリックする
- 2 表示されたメッセージを確認し、[OK] ボタンをクリックする

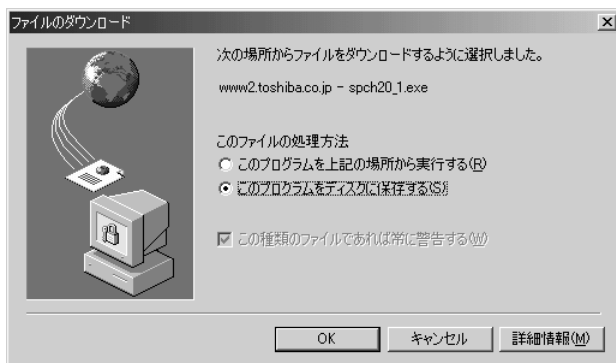
3

プログラムファイルをダウンロードする

ホームページには、プログラムなどのファイルを提供しているものがあります。ファイルのダウンロードを選択すると、次のような画面が表示されます。



- ファイルの種類によっては、1 つめの項目が「このプログラムを上記の場所から開く」と表示されます。



ホームページの場所からプログラムなどのファイルを実行する方法は、実行に時間がかかったり、実行中に何らかの理由でインターネットへの接続が切断されるなど、失敗する場合があります。

そのため、「このプログラムをディスクに保存する」方法をおすすめします。ディスクに保存するとは、ホームページからファイルをダウンロードして自分のパソコンに保存することです。

この方法には次のような利点があります。

- ・ ファイルにウイルスはないか、チェックできる
- ・ 他のアプリケーションを終了してから、ファイルを実行することができる
- ・ インターネットへの接続を切断してから、ファイルを実行することができる

ファイルをダウンロードしてディスクに保存する方法を説明します。

- 1 [このプログラムをディスクに保存する] をチェックし、
[OK]ボタンをクリックする



- 2 保存先、ファイル名を選択する
保存する場所、ファイル名を指定してください。

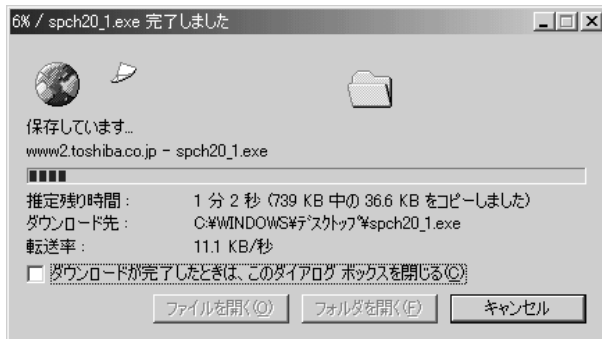


3 [保存] ボタンをクリックする

ダウンロードが開始されます。

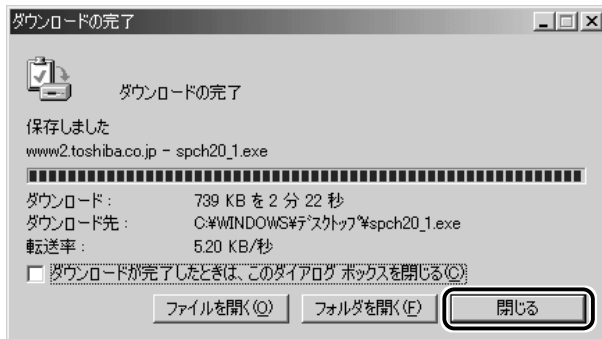
ファイルサイズが大きいと、ダウンロードに時間がかかります。

ダウンロードが終了すると、終了画面が表示されます。



- [ダウンロードが完了したときは、このダイアログボックスを閉じる] をチェックすると、閉じるための操作をしなくてもダウンロード終了後、画面が閉じます。

4 [閉じる] ボタンをクリックする



ダウンロードしたファイルを実行するには、保存したファイルをダブルクリックします。